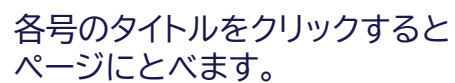


學園報



・第22号(令和7年10月1日発行)

・第21号(令和7年3月1日発行)

[illegible][illegible]

学校法人 藤村学園

学 園 報

目次

1. ～ face ～	p1
2. Past News	p2
3. 学園の取組	p14
4. 同窓会藤栄会からのお知らせ	p16
5. 後援会からのお知らせ	p17
6. コラム「東女体の風」	p18

～ face ～ 部館所長(令和 7 年 4 月 1 日付) <教務部長・学生部長> からの挨拶



教務部長
岩山 章信

本学では令和 7 年度入学生から新しいカリキュラムでの学びが始まります。令和 6 年度入学生までは平成 27 年度カリキュラムでしたから、ちょうど 10 年を経ての改訂となります。高校まで新しい「学習指導要領」の元に学んできた生徒が大学に入学するタイミングに、この要領を踏まえたカリキュラムへと改訂しました。

文部科学省が告示する学習指導要領について、高校側が生徒や保護者のみなさんに説明することではなく、気にも留められていないのが現状かと思います。むしろ話題となるのは、約 10 年ごとに行われる改訂時の「教科書検定」でしょう。特に社会科の戦争に関する記述では、その解釈をめぐる「検定不可」となったことなどがニュースでも取り上げられます。ご父兄のみなさんが学ばれていた頃と違い、小学校で「外国語」を習い、高校では「情報」や「理数」といった教科が加えられました。また、中学校 1・2 年生でのダンスと武道の授業が、男女ともに必修化されています。

さて、新しい学習指導要領では、「総合的な探究の時間」も加えられています。実社会や実生活と自己との関わりから「自分で課題を見つけ、自ら学び・考え、主体的に判断・行動し、よりよく問題を解決する能力」を養うことを目的としています。令和 7 年度カリキュラムでは、一般教養・選択科目として、「歴史の探究」「社会の探究」「日本語の探究」などを配置しました。知的好奇心や探究心の涵養は、生涯に渡って心豊かに生活していく上で欠かせないものです。本学のディプロマ・ポリシー（卒業認定・学位授与の方針）の一つには、「豊かな社会性と人間性を支える広い教養と、(*) 実践知識・技能を身に付けている」があります。私たちは、本学学生のみなさんに、専門的な学びと並行して広い教養も身につけ、「生きる力」を育んでももらいたいと考えています。

*大学：「体育学に関する」

*短期大学：「乳幼児から児童までのこどもたちの基本的な特性を理解し」

早春の候、皆様におかれましてはますますご清栄のこととお喜び申し上げます。

このたび、東京女子体育大学・東京女子体育短期大学の学生部長を務めさせていただくこととなりました八尾泰寛です。日頃より本学の教育活動にご理解とご支援を賜り、心より感謝申し上げます。本学では、一人ひとりが充実した学生生活を送り、学業のみならず、人間性を磨くことができる環境づくりを大切にしております。私はその一助となるべく、学生部長として、安心・安全な学びの場を提供し、学生が自主性と協調性を育むことができるよう全力を尽くしてまいります。

学生部は学生生活全般をサポートしております。

1. 学生支援機構のサポート：学生への奨学金情報の提供、申請手続きのサポート、経済的困窮者への援助
2. 学生生活の相談：学業、生活、人間関係、進路など、学生が抱える問題へのカウンセリングや相談窓口の運営
3. 課外活動の支援：競技スポーツ系、芸術系、レクリエーション系などの活動支援、各施設の利用調整
4. 行事運営支援：藤園祭、イベントなどの企画・運営サポート
5. 学生の規律・マナー管理：学生の生活指導、学生間、外部とのトラブル解決のサポート
6. 住居・生活支援：学生寮の管理・運営、賃貸物件の紹介やトラブル相談
7. 学生の安全管理：緊急時対応（自然災害や事故、事件への対応）、安全啓発活動

このように学生部は、学生の生活全般を支える窓口として重要な存在です。学生の成長と発展をサポートし、学生のニーズを把握し、大学と学生をつなぐパイプ役としての役割を担うために、大学の各部署や教職員と連携し、大学全体として学生生活をサポートする体制を構築し、より効果的な学生支援を目指していきます。

また、スポーツ分野におけるジェンダー平等の実現も重要な課題です。女子体育大学として、女子スポーツの振興に貢献し、女性アスリートの育成を支援していくことは、社会的な責任であると考えています。そして、本学の魅力や学生生活の素晴らしさを発信できるよう努めてまいります。

引き続き、学生が安心して学び、成長できる環境の提供、学生にとって最高の学び舎となり、社会に貢献できる人材を育成できるよう、教職員一同、力を合わせて取り組んでまいります。

今後とも変わらぬご指導・ご協力をお願い申し上げますとともに、皆様のご健康とご多幸をお祈り申し上げ、挨拶とさせていただきます。



学生部長
八尾 泰寛

Past News

I. 教育活動**1. 令和 6 年度 9 月卒業生 卒業式を举行**

令和 6 年度 9 月卒業生の卒業式を下記日程で举行しました。

日 時：令和 6 年 10 月 9 日(水) 12 時 30 分開式

場 所：学長室

卒業者数：大学 体育学部 体育学科 2 名



[式典終了後の記念撮影]

2. 卒業研究発表会を開催

大学 4 年次開講科目『卒業研究』では、探究したいテーマを定めて卒業論文を執筆し、学びの集大成となる卒業研究発表を行います。今年度は下記の通り開催しました。

研究発表の練習を何度も行った学生が自信をもって発表する姿、活発な質疑応答をする学生達の姿が各会場で見受けられました。

1・2 年生にとっては、様々なゼミナールの具体的な活動内容を知る良い機会となっています。

日時：令和 6 年 12 月 11 日(水) 13 時 05 分～

場所：学内各教室

形式：複数ゼミナールを基本としてグループを編成し、各教室に分かれ発表する。

**3. 成績通知書の発送について**

本学では、保証人との連携により、学生への適切な教育指導を行うことを目的として、成績通知書を保証人宛に年 2 回送付しています。令和 6 年度前期までの成績は 11 月上旬、後期の成績は 3 月上旬から順次発送いたしました。保証人のみなさまにおかれましては、お目通しいただき、ご息女の学びの状況についてご確認くださいませようお願いいたします。

次回は後期の成績を含め、卒業学年は令和 7 年 3 月上旬頃に、在学生は令和 7 年 3 月下旬から順次発送いたします。

4. 創作オペレッタ発表会を開催

短期大学 こどもスポーツ教育学科 2 年次開講科目『総合表現(創作オペレッタ)』では、学生自身でオペレッタを創作し発表公演を行っています。体育短期大学の特色を生かした動きやダンスを取り入れ、脚本から作曲、衣装や小道具等全てを一から創りあげています。

本学では、2 年間の学びの集大成として位置づけて開催し、無事に終演いたしました。

日時：令和 7 年 2 月 8 日(土) 17 時開演

会場：たましん RISURU ホール 大ホール

演目：ABC クラス 「マリンタウンのキセキ」

【オープニング】



【マリンタウンのキセキ】



5. 冬季学外実習について

大学 体育学部では、冬季学外実習として、『スキー』と『スノーボード』を開講しています。令和 6 年度は下表の通り実施しました。大雪の影響からプログラムの変更等も考えられましたが無事に終了し、基礎技能の習得と指導方法を身に付ける実習となりました。

《実施状況》

開講科目	対象学年	日 程	実施場所	参加人数
スキー	<大> 2～4 年	2/16(日) ～ 2/20(木)	新潟県 妙高赤倉スキー場	14 名
スノーボード	<大> 3・4 年	2/21(金) ～ 2/25(火)		18 名

【実習アルバム】



Ⅱ. 教職関連

1. 教員採用試験受験状況(現役生)について

今年度の公立学校教員採用試験に 42 名(実数 40 名)が現役合格を果たしました。

合格者は、教職ラーニングステーションに通い、仲間とともに教員採用試験の勉強に取り組んでいました。大学 3 年生も 45 名が公立学校教員採用試験 3 年生前倒し選考を通過しています。

教職ラーニングステーションでは、大学 2 年生、大学 3 年生がすでに次の採用試験に向けて勉強を始めています。

今回、惜しくも合格に至らなかった学生も更なる努力を重ねて来年度の受験に向けて取り組んでいます。そのような学生のためにも教職センターでは勉強に励める環境づくりに力を入れています。

	区分	実数	延人数
大 学	小・中・高校	1 名	1 名
	中・高校	5 名	5 名
	特別支援	4 名	4 名
	小学校	27 名	29 名
短 大	小学校	3 名	3 名
	合 計	40 名	42 名



[現役合格者]

2. 教職志望者ガイダンスの実施

9 月 26 日(木)2 校時にセンターホールにて「教職志望者ガイダンス～教員採用試験に向けた準備～」を実施しました。大学 1～3 年生、短大 1 年生が約 600 人参加し、教職センター長や教職委員の先生の話の聞きました。教員採用試験の最近の動向から、いつどんな勉強を始めればいいのかという具体的な説明の他、「教員採用試験に向けた学生勉強会」の案内、「観察実習」の案内、東京都教育委員会の方による「教員採用試験説明会」の案内など、教職に関する情報が満載の時間になりました。

3. 教育実習・教員採用試験合格者 学生報告会の実施

日 時：令和 6 年 11 月 13 日(水)5 校時・20 日(水)4 校時

内 容：(1)教育実習実施学生による教育実習報告

(2)教員採用試験合格学生による試験対策等報告

対 象：次年度教育実習予定学生(1・2 年生も参加可能)

教育実習報告者：

大 4 年 大西 洋美(高知県立高等学校)

大 4 年 魚永 幸希(佐賀県立高等学校)

大 4 年 細川 玲香(東京都立高等学校)

大 4 年 横島 楓華(栃木県立高等学校)

大 4 年 持田 葵(横浜市立中学校)

大 4 年 鈴木 莉子(あきる野市立中学校)

大 4 年 毛利 真琴(久喜市立中学校)

科目等 竹花 由乃(厚木市立小学校)

科目等 古屋 若菜(東久留米市立小学校)

科目等 望月 萌香(甲斐市立小学校)

こ 2 年 小川 莉夏子(飯能市立小学校)

教員採用試験合格報告者：

大 4 年 橋本 結花（川崎市 中学校・高等学校）

大 4 年 桑原 恵永（北海道 中学校）

科目等 矢部 真愛美（神奈川県 小学校）

※科目等とは「科目等履修生」のことです。

今年度教育実習を実施した学生と、教員採用試験に合格した学生が 1～3 年生に向けて報告を行いました。

実習報告者は実習を通して感じたことや実習生としての心構えなど、次年度実習を行う後輩へ体験談とともに貴重なアドバイスをしていました。

また、教員採用試験合格者は試験勉強の開始時期や勉強方法、実際に使用していた問題集の紹介など詳細に話をしてくれました。参加学生には報告会から得たことを実行に移してほしいと思います。



〔学生報告会の様子〕

4. 「観察実習」の実施

教職を目指す学生を対象に、教育指導にかかわる基礎的な事項の修得と、教員として求められる言動や態度の在り方等を培うため、都内の小・中・高等学校において 5 日間の「観察実習」を実施しています。

実習中は教壇実習を除く全ての教育活動において、担当者(実習校の指導教員)の指示に従い児童・生徒の指導等にかかわります。

期 間：令和 6 年 9 月 9 日(月)～9 月 13 日(金)5 日間

実習先：国立市立小・中学校、府中市立中学校、東京都立高等学校

参加人数：26 人



〔観察実習の様子〕

5. 教員採用試験説明会の実施

9 月 26 日(木)3 校時にセンターホールにて、「教員採用試験説明会」を行いました。東京都教育庁人事部選考課の職員の方にお越しいただき、「東京都の紹介」「東京都の先生の魅力」「東京都の先生になるには？」の 3 項目について説明をしていただきました。

また、11 月 12 日(火)12 時 20 分から川崎市教員採用試験説明会、11 月 29 日(金)12 時 20 分から岩手県教員採用試験説明会を実施し、各県市の教育委員会採用担当者の説明を聞きました。

6. 上越教育大学大学院説明会の実施

10 月 3 日(木)12 時 30 分から 213 教室にて、「上越教育大学大学院」説明会をオンラインにより実施しました。

上越教育大学大学院と本学は連携協定締結校のため、上越教育大学大学院に進学するとさまざまなメリットを得ることができます。大学院の教授・在学生から話を伺い、各研究室の研究内容や寮生活のことなど詳しく知る機会となりました。

Ⅲ. 就職関連

1. 各種対策講座の実施

キャリアセンターでは就職活動に必要な知識やスキルを身に付けるため、また学生一人ひとりが自分の人生設計を少しでも前向きに考えていけるよう、希望する進路先に特化した様々な対策講座を実施しています。後期は以下 4 つの講座を開講しました。

①就職対策講座(全 8 回)

応募書類の書き方、メイク・カラーセミナー、就職活動の進め方などを学び、最後は内定した学生からの報告を聞いたことで、それぞれ就職活動の準備を進めます。

②就職筆記試験(SPI)対策講座(全 10 回+模擬試験)

多くの企業が採用選考で活用している SPI 試験対策として、大学 3 年生が積極的に参加しました。

③秘書検定(2 級)対策講座(全 9 回)

社会人として必要な知識・マナーの基本が身に付くよう、秘書検定の合格に向けた講座を行いました。

④健康運動指導士対策講座(全 10 回)

健康運動指導士認定試験の受験学生に向け、本学専任教員がポイントをわかりやすく指導しました。



[対策講座の様子]

2. 学内企業説明会の実施

後期では以下の日程で説明会を実施しました。お招きした企業の中には、社員として本学卒業生の参加もあり、当日は企業の概要だけでなく、就活のアドバイスもいただいたことで、働く姿をよりイメージでき、企業理解を深めることができたと思います。

また、友人と一緒に参加する学生も増えており、キャリアセンターを積極的に利用しながら、早めに就活に取り組んでいます。



[企業説明会の様子]

【合同】令和 6 年 11 月 20 日(水)、令和 7 年 1 月 15 日(水)

計 12 社参加

【単独】令和 6 年 10 月 9 日(水)、12 月 23 日(月)

令和 7 年 1 月 20 日(月)、21 日(火)、23 日(木)、24 日(金)

計 8 社参加

IV. 行事関連

1. 第 62 回藤園祭開催報告

令和 6 年 11 月 3 日(日・祝)、4 日(月)に第 62 回藤園祭を開催しました。学友会が来場する皆さんに楽しんでもらえる学園祭になるように一生懸命に企画し、準備をしてきました。

スポーツ大会(ドッジボール・リレー)、各部活動による模擬店・演技披露、親子・こどもイベント、逆バンジー体験、サロンコンサート、同窓会藤栄会イベント、カラオケ大会&パフォーマンス大会、お笑いライブ等の各種イベントが行われました。



〔藤園祭の様子〕

2. ふじ寮クリスマス集会について

令和 6 年 12 月 16 日(月)にふじ寮のクリスマス集会を第 1 体育館で開催しました。新体操競技部による芸出し、ドッジボールを行いました。その後は学生食堂に移動しビンゴゲームをしながら食事を楽しみました。



[クリスマス集会の様子]

V. 競技活動

1. 令和 6 年度クラブ大会競技結果

クラブ名	大会期間		場 所		大会名	結 果	
	月	日	都道府県	会 場			
体操競技部	9 月	21 日	東京	日本女子体育大学	第51回日本女子体育大学 東京女子体育大学対校体操競技会	団体総合 優勝・3位 個人総合 優勝 2位・3位	古賀向日葵(3) 星野莉央(3)・川田優奈(2)
	11 月	1 日	栃木	日環アリーナ栃木	令和6年度関東学生新人体操競技選手権大会	団体総合 個人総合 種目別平均台 種目別段違い平行棒 種目別ゆか	6位 7位 6位 7位 8位 若山千夏(1) 若山千夏(1) 若山千夏(1) 加田咲良(こ1)
					令和6年度関東学生体操競技交流大会	個人総合 優勝 8位	古賀向日葵(3) 川田優奈(2)
	11 月	19 日	三重	四日市市総合体育館	第78回全日本体操団体選手権 第78回全日本体操種目別選手権	15位 9位	関塚結(2)
	2 月	7 日	茨城	筑波大学	第9回KATO SAWAO CUP	団体総合 個人総合 種目別ゆか	2位 4位・9位 優勝 若山千夏(1)
バレーボール部	9 月	7 日	神奈川	小田原アリーナほか	2024年度秋季関東大学女子1部バレーボールリーグ戦	6位	ベストスコアラー賞:佐藤彩夏(2)
	10 月	19 日	神奈川	小田原アリーナ	令和6年度天皇杯・皇后杯全日本バレーボール選手権大会関東ブロックラウンド	Bグループ優勝	全日本大会出場権獲得
	10 月	20 日	埼玉	所沢市民体育館	第15回所沢市長杯全国社会人女子9人制フレッシュバレーボール大会	5位	
	11 月	23 日	和歌山	和歌山ビッグウェーブほか	第93回全日本9人制バレーボール総合女子選手権大会	16位	
	11 月	25 日	東京	東京体育館ほか	第71回秩父宮妃賜杯全日本バレーボール大学女子選手権大会 ミキブルースーパーカレッジバレー2024	ベスト8	
	12 月	21 日	岐阜	大垣市総合体育館	第14回水の都杯9人制バレーボール女子選抜優勝大会	10位	
陸上競技部	9 月	19 日	神奈川	Uvanceとどろきスタジアムby Fujitsu	第93回日本学生陸上競技対校選手権大会	3000mSC 砲丸投 円盤投 ハンマー投	14位 8位 22位 18位 道田衣舞(2) 吉成美羽(3) 森美珠加(3) 下村倫子(4)
	9 月	27 日	神奈川	相模原ギオンスタジアム	第35回関東学生新人体上競技選手権大会 兼関東学生リレー競技会	七種競技 やり投 砲丸投 円盤投 ハンマー投 三段跳 棒高跳	5位・11位 3位・7位 3位 4位・8位 6位 7位・8位 8位・10位 17位 9位 中川彩妃(2)・黛月菜(2) 谷山彩葉(1)・島澤風生(2) 辻菜緒(2) 菅野和加(2)・民谷遥菜(2) 菅野和加(2) 朝長菜乃(2)・辻菜緒(2) 古田陽梨(1)・難波乙奈(1) 羽山乃愛(2) 白井明日香(1)
	10 月	5 日	千葉	千葉ニュータウン周回コース	第30回関東大学女子駅伝対校選手権大会	17位	
ハンドボール部	4 月	13 日	東京	東京女子体育大学ほか	関東学生ハンドボール連盟2024春季リーグ戦	3位	特別賞:杉田琉海(4) 得点王:小山歩夢(2) 優秀新人賞:小山歩夢(2) 優秀選手賞:初見巴菜子(4)
	6 月	8 日	東京	国士館大学ほか	令和6年度菅記念春季大会女子の部	3位・8位	敢闘賞:吉本結(2)
	9 月	7 日	東京	国士館大学ほか	関東学生ハンドボール連盟2024秋季リーグ戦	3位	功労賞:櫻井風羽(4) 特別賞:杉田琉海(4) 得点王:吉田七夕子(3) 優秀選手賞:初見巴菜子(4)
	10 月	19 日	山梨	小瀬スポーツ公園体育館	第76回日本ハンドボール選手権大会関東ブロック大会	Bブロック優勝	日本選手権出場権獲得
	11 月	5 日	広島	広島県立総合体育館	高松宮記念杯女子第60回全日本学生ハンドボール選手権大会	3位	特別賞:初見巴菜子(4)
	12 月	18 日	福井	トリムパークかなづ	第76回日本ハンドボール選手権大会	出場	

クラブ名	大会 期 間		場 所		大 会 名	結 果
	月	日	都道府県	会 場		
ソフトボール部	8 月 30 日	～ 9 月 2 日	愛知	デンソープライトベガサススタジアム	第59回全日本大学女子ソフトボール選手権大会	16位
	9 月 14 日	～ 9 月 29 日	埼玉	東京富士大学日高総合グラウンド	東京都第56回秋季リーグ戦	2位
	10 月 26 日	～ 10 月 28 日	神奈川	酒匂川スポーツ広場	第55回関東大学ソフトボール選手権大会	3位
新体操競技部	10 月 5 日		静岡	浜松アリーナ	第11回ローザカップ2024	大学生リボンの部 優勝 大学生フープの部 優勝 小野寧々(2) 宇賀優(1)
	11 月 6 日	～ 11 月 10 日	群馬	高崎アリーナ	第77回全日本新体操選手権大会	団体総合 優勝 種目別フープ 4位 種目別リボン・ボール 8位 個人総合 8位 13位 鶴鷹くるみ(4) 鈴木希歩(3)
	11 月 16 日	～ 11 月 17 日	福岡	グローバルアリーナ	サニックスCup国際新体操団体選手権大会2024	団体種目別フープ3×ボール2 優勝
	11 月 30 日	～ 12 月 1 日	東京	日本女子体育大学	第29回東日本新人新体操選手権大会	団体種目別フープ3×ボール2 優勝 個人総合 優勝 5位・6位 筋野麗美(1) 黒木星(1)・宇賀優(1)
					第21回東日本学生新体操交流大会	団体種目別フープ3×ボール2 3位・4位 個人種目別フープ 優勝 ボール 優勝 クラブ 優勝 リボン 優勝 杉田蓮(3) 杉田蓮(3) 森結生(3) 岡美空(4)※特別賞
	12 月 14 日	12 月 15 日	富山	富山県西部体育センター	第26回富山県新体操フェスティバル	団体種目別フープ5 優勝 個人総合 優勝 山井柚奈(4)
	2 月 8 日	～ 2 月 9 日	群馬	高崎アリーナ	第9回シルクカップ	フープ3×ボール2 3位・7位 シニア個人総合 5位・7位 水野紗彩(3)・森結生(3)
カヌー部	9 月 10 日	～ 9 月 15 日	石川	木場潟カヌー競技場	令和6年度SUBARU日本カヌースプリント選手権大会	カヤックペア500m 2位 小嶋佑咲(1)
卓球部	9 月 9 日		東京	港区スポーツセンター	秋季関東学生卓球リーグ戦	2部 出場
	10 月 28 日	10 月 31 日	埼玉	所沢市民体育館	第90回全日本大学総合卓球選手権大会(個人の部)	出場
	11 月 16 日		東京	稲城市総合体育館	第77回東京卓球選手権大会東京都予選会(学生男女シングルス)	出場
	11 月 23 日		東京	武蔵野の森スポーツプラザ	第77回東京卓球選手権大会東京都予選会(ダブルス)	出場
	12 月 12 日	12 月 13 日	東京	東京武道館	第16回関東学生卓球チームカップ	出場
	12 月 21 日	12 月 23 日	埼玉	和光市総合体育館	第56回全長杯争奪卓球大会	出場
ソフトテニス部	9 月 10 日	～ 9 月 15 日	沖縄	奥武山公園庭球場	第78回文部科学大臣杯全日本大学対抗ソフトテニス選手権大会	ベスト16
					第79回三笠宮賜杯全日本学生ソフトテニス選手権大会	出場
	10 月 5 日	～ 10 月 6 日	埼玉	駿河台大学ほか	第66回全日本学生ソフトテニスシングルス選手権大会	ベスト16 伊東奈名美(3)
	10 月 19 日	～ 10 月 20 日	神奈川	国学院大学	令和6年度関東学生ソフトテニス大学対抗戦	3位
	10 月 11 日	～ 10 月 13 日	広島	豊平総合運動公園体育館	ソフトテニス北広島カップ	8位 12位 伊東奈名美(3)・中島はな(2) 川原萌香(3)・長野由依(3)
フェンシング部	11 月 2 日	～ 11 月 3 日	千葉	白子町サニーテニスコートほか	令和6年度関東学生ソフトテニス秋季リーグ戦	5位
	9 月 7 日		東京	北区赤羽体育館	第57回東京都ジュニア女子フルーレ個人選手権大会	出場
	9 月 14 日	～ 9 月 16 日	静岡	沼津市総合体育館	第77回全日本フェンシング選手権大会(個人戦)	出場
	9 月 21 日	～ 9 月 22 日	京都	大山崎町体育館	2024年秋杯ジュニアフェンシング選手権大会	12位 池田知優(2)
	9 月 28 日		東京	大蔵第二運動体育館	第57回東京都シニア女子フルーレ個人選手権大会	出場
	9 月 28 日	～ 9 月 29 日	大分	日田市総合体育館	2024日田市フェンシングランキングマッチ	サーブル 5位 田代結都(2)
	10 月 2 日	～ 10 月 16 日	東京	駒沢オリンピック公園総合運動場	第76回関東学生フェンシング選手権大会	フルーレ団体 9位 エペ団体 10位 サーブル団体 3位 サーブル 6位 8位 馬場菜緒(4) 平林七奈子(2)
	10 月 13 日	～ 10 月 14 日	長野	箕輪町社会体育館	第11回全国ジュニア・エペフェンシング選手権大会	出場
	10 月 26 日		東京	北区赤羽体育館	第31回東京都シニア女子サーブル個人選手権大会	出場
	10 月 27 日		山形	米沢市営体育館	香港ホストタウン記念フェンシング大会兼上杉大会	出場
	11 月 13 日	～ 11 月 17 日	京都	大山崎町体育館	2024年度全日本学生フェンシング選手権大会	サーブル 7位 馬場菜緒(4)
	11 月 23 日		静岡	香陵アリーナ	Proud NUMAZU CUPフェンシング選手権2024	出場
	12 月 20 日	～ 12 月 22 日	滋賀	滋賀県立体育館	第77回全日本フェンシング選手権大会(団体戦)	サーブル 5位
	1 月 9 日	～ 1 月 12 日	群馬	高崎アリーナ	第32回JOCジュニア・オリンピック・カップ・フェンシング大会 兼2025年世界ジュニア・カデ・フェンシング選手権大会選考会	出場
硬式庭球部	9 月 21 日	～ 11 月 19 日	埼玉	大宮けんぼグラウンドほか	2024関東大学テニス選手権大会	出場
	2 月 3 日	～ 2 月 9 日	埼玉	大宮けんぼグラウンドほか	2025年関東学生新進テニス選手権大会	出場
剣道部	9 月 21 日		東京	ひがしんアリーナ	第50回関東女子学生剣道優勝大会	出場
	10 月 6 日		東京	大妻女子大学千代田キャンパス	第53回秋季関東女子大学剣道大会	東京女子体育大学B 優勝 東京女子体育大学A 2位 最優秀選手:栗原彩花(こ1) 優秀選手:木村花(1)
	11 月 17 日		東京	東京武道館	第25回関東女子学生剣道新人戦大会	出場
	12 月 13 日	～ 12 月 15 日	宮城	カメイアリーナ仙台	第18回全日本学生剣道オープン大会	出場
フィギュアスケート部	10 月 11 日	～ 10 月 13 日	群馬	ALSOKぐんまアイスアリーナ	第18回東日本学生フィギュアスケート選手権大会	3級クラス 4位 大森彩美(3)
	11 月 16 日		神奈川	KOSÉ新横浜スケートセンター	第17回関東学生秋季フィギュアスケート交流戦	3級 9位 4級 8位 西島優香(4) 古瀬葉月(4)
	11 月 23 日		東京	ダイドードリンコアイスアリーナ	第34回東京シンクロナイズド・スケATINGオープン大会	シニア ジュニア 優勝 優勝
	1 月 4 日	～ 1 月 5 日	山梨	小瀬スポーツ公園アイスアリーナ	第97回日本学生氷上競技選手権大会	3級 10位 大森彩美(3)
	2 月 8 日	～ 2 月 9 日	神奈川	KOSÉ新横浜スケートセンター	第52回関東学生フィギュアスケート選手権大会	4級 7位 古瀬葉月(4)
	2 月 8 日	～ 2 月 9 日	滋賀	木下カンセーアイスアリーナ	第31回全日本シンクロナイズドスケATING選手権大会	シニア ジュニア 優勝 優勝

クラブ名	大会 期 間		場 所		大会 名	結 果		
	月	日	都道府県	会 場				
野球部	10 月	29 日	東京	大沢総合グラウンドほか	令和6年度関東六大学女子野球連盟 秋季リーグ戦	3位	守備賞:山田菜々香(2) 敢闘賞:本間琴莉(2)	
水球部	9 月	21 日	静岡	静岡県立水泳場	第100回日本選手権水泳競技大会<水球競技>最終予選会	3位		
	10 月	12 日	新潟	柏崎アクアパーク	第100回日本選手権水泳競技大会<水球競技>	ベスト8		
トライアスロン部	9 月	29 日	神奈川	八景島シーパラダイス	2024横浜八景島トライアスロンフェスティバル	スプリント女子	池田榛名(1)	
	10 月	6 日	神奈川	川崎市東扇島東公園周辺	第17回川崎港トライアスロンin東扇島	一般女子の部	樋口桃(4)・山崎漣奈(1)	
	10 月	19 日	群馬	渡良瀬遊水地	2024日本学生トライアスロン選手権大会観音寺大会	24位	樋口桃(4)	
	10 月	20 日	群馬	渡良瀬遊水地	2024日本学生スプリントトライアスロン選手権兼トライアスロン・チームタイムトライアル選手権大会	スプリント女子	樋口桃(4)	
柔道部	9 月	1 日	東京	日本武道館	2024年度東京学生柔道体重別選手権大会	52kg級 63kg級	奈良祐香(2) 高橋有良(2)	
	9 月	7 日	群馬	高崎アリーナ	2024年度全日本ジュニア柔道体重別選手権大会	78kg級	飯田星那(こ2)	
	10 月	6 日	東京	日本武道館	2024年度全日本学生柔道体重別選手権大会	63kg級	高橋有良(2)	
	12 月	14 日	三重	四日市市総合体育館	2024年度全日本学生YAWARA Challenge Tournament	48kg級 63kg級 78kg級	最上萌芽(2) 高橋有良(2) 飯田星那(こ2)	
	2 月	18 日	宮城	仙台大学	第8回仙台カップ全国女子学生柔道団体対抗大会	5人制団体	出場	
チアリーディング部	10 月	27 日	神奈川	平塚総合体育館	第24回全日本チアダンス選手権大会関東予選大会	大学編成Pom部門 Small・Medium 大学編成Pom部門 Large	4位 5位	
	11 月	24 日	東京	東京体育館	第24回全日本チアダンス選手権大会	大学編成Pom部門 Small・Medium 大学編成Pom部門 Large	4位 5位	審査員特別賞
	1 月	24 日	東京	アリーナ立川立飛	USA Regionals 2025 東京大会①	大学編成Pom部門	優勝・2位	
ストリートダンス部	9 月	15 日	東京	WANGAN ACTION DANCE STUDIO	LLダンスコンテスト 2024series OFFLINE(9月東京予選)	OPEN部門	審査員特別賞	
ダンス部	9 月	13 日	秋田	高岡市ふくおか総合文化センター	アーティスティック・ムーブメント・イン・トヤマ2024		出場	
	12 月	7 日	秋田	あきた芸術劇場ミルハス	あきた全国舞踊祭モダンダンスコンクール	群舞部門	19位	
ライフセービング部	9 月	14 日	静岡	白浜大浜海岸	第10回中日本ライフセービング選手権大会	ビーチスプリント サーフスキーレース オーシャンウーマン 2kmビーチラン	2位 優勝 7位 5位	川上瑚白(3) 土田すみれ(3) 土田すみれ(3) 加藤沙和(1)
	9 月	28 日	千葉	御宿中央海岸	第39回全日本学生ライフセービング選手権大会	総合 ビーチリレー 3×1kmビーチランリレー サーフスキーレース ビーチフラッグス ビーチスプリント	9位 5位 7位 3位 3位 4位	橋本結花(4)・土田すみれ(3)・富井双葉(1)・川上瑚白(3) 加藤沙和(1)・土田すみれ(3)・富井双葉(1) 土田すみれ(3) 川上瑚白(3) 川上瑚白(3)
	2 月	15 日	栃木	日環アリーナ栃木	第16回全日本学生ライフセービング・ブール競技選手権大会	総合	15位	

VI. その他の活動

1. 対外的な学生の協力事項

①テレビ

『ぽかぽか』

放 送 局：フジテレビ

放送日時：令和 6 年 9 月 26 日(木)・10 月 3 日(木)11 時 50 分～13 時 50 分放送

協 力：陸上競技部学生

『CROSS OVER』

放 送 局：BS フジ

放送日時：令和 6 年 12 月 14 日(土) 17 時 00 分～17 時 54 分放送

協 力：卓球部学生

大学 3 年生 菊池 日菜

②YouTube

『部活動応援ドキュメンタリーキラリちゃん』

制 作：株式会社全農ビジネスサポート

ゆるふわちゃんねる

配 信 日：令和 6 年 11 月 9 日(土)18 時 00 分～

協 力：ハンドボール部学生

大学 4 年生 初見 巴菜子

大学 4 年生 杉田 琉海

③新聞

『大学新聞第 232 号』

掲載内容：「新天地からのたより」～恩師へ届ける感謝の想い～

掲 載 日：令和 6 年 10 月 11 日(金)

協 力：大学 2 年生 増田 萌花

大学 1 年生 宮入 雅

『大学新聞第 233 号』

掲載内容：「新天地からのたより」～恩師へ届ける感謝の想い～

掲 載 日：令和 6 年 11 月 12 日(火)

協 力：大学 4 年生 松井 夏夕

2. 献血活動に協力

本学では身近な社会貢献活動の一環として、東京都赤十字血液センターおよび東京立川ライオンズクラブの協力のもと、春と冬の年 2 回、学内において献血活動を実施しています。

本年度 2 回目の活動は令和 7 年 1 月 20 日(月)に実施し、献血申込者数 68 名、献血者数 48 名の協力を得ることができました。



〔献血の様子〕

3. 海外遠征

○ソフトボール部

第 4 回女子大学アジアカップに大学 4 年の橋崎芽依奈さん及び大学 3 年の縄明優花さん、大学 2 年の増
淵安月さんが派遣されました。

派遣期間：令和 6 年 10 月 9 日(水)～令和 6 年 10 月 20 日(日)

派遣場所：台湾/台日

結 果：優勝

NanTou International Women's Softball Invitational Tournament 2025 in Taiwan にマネージャー含
むソフトボール部員 19 名が派遣されました。

派遣期間：令和 7 年 2 月 16 日(日)～令和 7 年 2 月 22 日(土)

派遣場所：台湾/南投市

結 果：4 位

○水球部

World Aquatics Women's Water Polo World Cup 2025[Division 2]に大学 4 年の後藤清花さんが派遣さ
れました。

派遣期間：令和 6 年 12 月 10 日(火)～令和 6 年 12 月 19 日(木)

派遣場所：トルコ/イスタンブール

結 果：優勝

○フィギュアスケート部

ISU Challenger Series Mozart Cup(ISU Mozart cup 2025)に大学 3 年の大森彩美さん及び大学 1 年の
峯遥果さんが派遣されました。

派遣期間：令和 7 年 1 月 14 日(火)～令和 7 年 1 月 20 日(月)

派遣場所：オーストリア/ザルツブルク

結 果：大森さん 8 位(シニア)・峯さん 8 位(ジュニア)

○チアリーディング部

USA Collegiate Championships 2025 にチアリーディング部員 12 名が派遣されました。

派遣期間：令和 7 年 2 月 13 日(木)～令和 7 年 2 月 19 日(水)

派遣場所：アメリカ/カリフォルニア州

結 果：優勝

学園の取組

1. 地域連携について

①東京都教育委員会と連携協力に関する協定を締結

令和 6 年 12 月 19 日(木)に、本学園と東京都教育委員会は「連携協力に関する協定」を締結しました。

この協定は、本学園の体育・スポーツ分野における専門的な教育力及び研究力を活用した連携事業を実施し、東京都内の公立中学校等の学校部活動の地域連携・地域移行の実現に向けた支援等を図ることを目的としています。



〔協定式の様子〕

②FC 東京とスポーツを通じた社会貢献を目的とした覚書を締結

令和 7 年 2 月 17 日(月)に、本学園と東京フットボールクラブ株式会社(以下、「FC 東京」という。)は、地域貢献活動の一環としてスポーツを通じた教育指導及び研究活動を、FC 東京と共同で推進するため、本学園が賃借権を有する人工芝練習場で FC 東京が主催するサッカースクールを開催する際の取扱いを定めた覚書を締結しました。



〔締結式の様子〕

2. PR 動画制作について

現在、大学の魅力をより多くの方々に伝えるため、新しい PR 動画を制作しています。この動画では、大学の学びの環境やキャンパスの魅力、学生生活の一部を紹介することを目的としています。

内容には、実際の学生や教員のインタビューをはじめ、大学の施設やクラブ活動の様子を盛り込み、リアルなキャンパスライフを感じていただけるように構成しています。撮影には、学生や教職員にも協力をお願いし、より生き生きとした映像が完成する予定です。



〔撮影の様子〕

動画は完成次第、大学のホームページや SNS、オープンキャンパスなどで公開予定です。
下記 QR よりご覧いただき、大学の魅力を感じていただければ幸いです。

今回作成した PR 動画に加え、クラブ紹介をはじめとした様々な動画も掲載しております。
ぜひご確認ください。

URL : <https://www.youtube.com/channel/UCwT26iTVeq1B4KxizUpZA6w>



3. 教育の質の向上に向けた取り組みについて

①外部評価委員会の開催について

本学では、教育活動の一層の改善・充実を図るため、毎年自己点検・評価を実施しています。自己点検・評価の妥当性と客観性を高めるため、外部評価を実施する機関として外部評価委員会を設置しています。本委員会は大学・高校関係者、地域社会、産業界より 5 名の学外有識者で構成しています。

本学全体の評価に加え、「学生 キャリア支援について」、「大学と社会の連携について」をテーマに、本学常任理事、評価委員ほか関係者と意見交換を行いました。今回の評価結果やご意見を今後の取り組みに反映させ、教育研究活動の改善と内部質保証の推進に取り組んでまいります。

〔開催概要〕

開催日:第 1 回 令和 6 年 11 月 20 日(水)／第 2 回 令和 7 年 1 月 22 日(水)

場 所:本学 1 号館 3 階会議室

〔外部評価委員〕

- ・委員長 入澤 充 (国士舘大学 大学院法学研究科 特任教授・前副学長)
- ・委員 中村 達也 (立川市産業文化スポーツ部 スポーツ振興課長)
- ・委員 秋葉 勝 (FSX 株式会社 専務取締役)
- ・委員 山室 俊浩 (東京都立若葉総合高等学校 学校長)
- ・委員 岡部 和子 (東京女子体育大学同窓会 藤栄会 会長)



同窓会 藤栄会からのお知らせ

1. 令和 6 年度の事業について

同窓会藤栄会では、母校の発展を全国の同窓生と共に願い、母校の情報発信に努めるとともに、同窓生と先生方の交流を毎年企画しているところです。具体的には、名簿の作成とデータ管理、会報の発行、ホームページによる最新情報の発信、総会及び懇親会による相互の交流と親睦などです。

今年度は逼迫している財政を考え、また全国の方々の同窓会藤栄会事業の折にマスコットグッズの宣伝として、ファイル・Tシャツ・写真はがき・一筆箋・瓦せんべいの販売の企画運営をしました。

①令和 6 年度 教職員との懇親会について

令和 7 年 1 月 15 日(水)大学学生食堂にて、21 名の本学学内会員と藤栄会役員との参加によって懇親会を開催しました。

②藤村トヨ先生祥月命日墓参について

令和 7 年 1 月 18 日(土)大本山總持寺にて 30 名参列

大学 3 名(理事長・学長・事務局長)卒業生 27 名

③関東支部長会について(場所:ローズホテル横浜、中華街桂宮、大本山總持寺)

令和 7 年 1 月 17 日(金)～18 日(土)横浜にて 14 名

本部 2 名(岡部・遠藤) 各県支部長 8 名 神奈川県役員 4 名によって関東支部長会を開催しました。



[大本山總持寺にて]

2. 令和 7 年度の事業について

①理事会・全国支部長・総会について

令和 7 年 5 月 17 日(土)理事会 全国支部長会開催予定

令和 7 年 5 月 18 日(日)総会

②ホームカミングデーについて 令和 7 年 5 月 17 日(土) 講師 山本浩先生予定

③全国のつどいについて 令和 7 年 5 月 17 日(土) 本大学にて

④全国の集いについて 令和 7 年 10 月 5 日(日) 滋賀県にて

後援会からのお知らせ

1. 「保護者懇談会」開催報告

日頃、お子さまがどのような大学生活を送っているのか、また、成績やクラブ活動、就職活動など、保護者の皆さまは様々なことがご心配ではないでしょうか。

後援会ではこうした悩み・疑問・要望等にお答えすべく、年一回都道府県を単位として「保護者懇談会」を開催しています。

今年度各地で行われた「保護者懇談会」の様子については、各支部長の感想を大学のホームページ「東女体大 HEADLINE」に掲載しましたので是非ご覧ください。



←東女体大 HEADLINE の記事は
こちらからご覧いただけます。

令和 6 年度の保護者懇談会は、下表のとおり開催されました。

No.	開催日	支 部 名	開催都市	開 催 会 場	時 間	教授名
1	7/20 (土)	愛知県支部 (三重・岐阜合同)	名古屋	えん名古屋 JRセントラルタワーズ店	11:30-14:00	柳田
2	7/21 (日)	青森県支部	青 森 市	リンクモア平安閣市民ホール	13:00-15:30	高柳
3	7/27 (土)	静岡県支部	三 島 市	三島市民文化会館	10:30 - 14:30	出張・今丸
4	7/27 (土)	高知県支部	高 知 市	サンピア セリーズ	中止	
5	7/27 (土)	栃木県支部	宇都宮市	コンセーレ 栃木県青年会館	11:00-14:45	吉村・鶴沢
6	7/28 (日)	福島県支部	郡 山 市	郡山市民交流プラザ ビックアイ	13:30-16:30	吉村
7	7/28 (日)	岩手県支部	盛 岡 市	日本料理・鮎 若竹	12:00-16:00	平田
8	8/3 (土)	茨城県支部	つくば市	つくばカピオ	12:30-15:30	若山
9	8/3 (土)	東京都東部支部	国 立 市	東京女子体育大学 2 号館教室	11:00-14:30	出張
10	8/3 (土)	東京都南部支部	国 立 市	東京女子体育大学 2 号館教室	11:00-15:00	三好
11	8/4 (日)	東京都北部支部	国 立 市	東京女子体育大学 2 号館教室	10:00-13:30	早瀬・三好
12	8/4 (日)	東京都西部支部	国 立 市	東京女子体育大学 2 号館教室	10:00-13:00	鶴沢
13	8/17 (土)	新潟県支部	新 潟 市	ホテルオークラ新潟	12:00-15:00	三好
14	8/24 (土)	長野県支部	東 御 市	東御市中央公民館	13:00-17:00	高柳
15	8/25 (日)	山梨県支部	甲 府 市	ボルドー・クラシックハウス	11:00-15:00	大石
16	8/31 (土)	神奈川県東部支部	横 浜 市	桜木町ワシントンホテル BAY SIDE	11:30-14:30	柳田
17	9/1 (日)	神奈川県中部支部	厚 木 市	小田急厚木ホテルビル4階 土風炉	11:30-16:00	平田
一	9/1 (日)	神奈川県南部支部		(出席者 1 名のため中部に合流)		
18	9/1 (日)	沖縄県支部	那 覇 市	沖縄県男女共同参画センター	11:30-14:40	出張
19	10/6 (日)	群馬県支部	前 橋 市	前橋商工会議所	11:00-15:15	早瀬・平田
20	10/6 (日)	広島県支部 (山口県合同)	広 島 市	広島グランドインテリジェントホテル	11:00-15:00	覚張
21	10/20 (日)	大阪府支部 (近畿地区) 滋賀・京都・兵庫・奈良・和歌山	大 阪 市	ダイナミックキッチン&バー 燦	12:00-15:00	吉村
22	10/20 (日)	徳島県支部	徳 島 市	ザ・グランドパレス徳島	11:30-14:30	高柳
23	10/26 (土)	北海道支部	札 幌 市	札幌グランドホテル	中止	
24	10/27 (日)	宮城県支部	仙 台 市	喫茶ドミー	12:00-14:50	三好
25	10/27 (日)	埼玉県東部支部	さいたま市	埼玉会館	13:30-17:00	鶴沢
26	10/27 (日)	鳥取県支部 (島根・岡山合同)	鳥 取 市	梅鯉庵	12:00-15:00	柳田
27	11/2 (土)	山形県支部	山 形 市	山形テルサ	11:00-15:00	平田
28	11/9 (土)	埼玉県西部支部	川 越 市	ウエスタ川越	13:30-16:00	若山
29	11/9 (土)	石川県支部 (福井・富山合同)	金 沢 市	A N A クラウンプラザホテル金沢	11:30-15:05	早瀬
30	11/9 (土)	香川県支部	高 松 市	JRホテルクレメント高松	12:30-14:30	渡辺
31	11/10 (日)	秋田県支部	秋 田 市	パーティーギャラリー イヤタカ	11:00-13:00	櫻田
32	11/16 (土)	愛媛県支部	松 山 市	道後山の手ホテル	13:00-14:30	吉村
33	11/16 (土)	鹿児島県支部	鹿児島市	スマイルレンタルスペース	13:30-16:15	早瀬
34	11/16 (土)	熊本県支部	熊 本 市	ホテル日航熊本 広東料理 桃李	11:30-14:30	秋山
35	11/17 (日)	福岡県支部 (長崎県合同)	福 岡 市	ホテル日航福岡 中国料理 鴻臚	11:30-15:00	秋山
36	11/30 (土)	佐賀県支部	佐 賀 市	ホテルニューオータニ佐賀 大観苑	11:30-14:30	櫻田
37	12/1 (日)	大分県支部	大 分 市	コンパルホール	11:30-15:00	櫻田
38	12/7 (土)	宮崎県支部	宮 崎 市	宮崎観光ホテル デ°イマシルーシェ	12:00-15:00	渡辺
39	12/8 (日)	千葉県支部	船 橋 市	ビストロ コマ 西船橋店	13:00-15:00	大石

～ コ ラ ム 「東女体の風」 ～

本学園に関わる多くの方から、学園を通じて感じている“今”を発信していくページです。

「東女体の風」と命名したのは、様々な方が感じられている本学園の空気を思い思いに語っていただき、それを季節によって変化する風のように、手に取られた皆さまにお届けしたいという思いからです。

読者の皆さまがホッと一息つける、また、違った目線で本学園を感じていただけるページとして発信しています。本号では、本田教授と折本教授にお願いしました。



「東京女子体育大学にしかできないことで勝負」

本田 宗洋

本学勤務が長いことで、この大学において以前と比較して変化していることがたくさんあるのはわかりますが、変わっていない伝統の良さがあることにも気がつきます。ここでは変わっていない良さに注目したいと思います。さて変わってないこととはどのような内容でしょうか。

○体育系ならではの人間力の形成

○女子大にしかできないことで勝負

○小規模な大学だからこそできることがある

以下はクラブ関係ではなく、一般受験で 2025 年 4 月に本学に入学する方々が実際に口にした言葉です。「体育の女子大だからこの大学を選びました」まさに 40 年前の学生から同じような言葉を聞いたことを思い出し、うれしく思いました。

このよき伝統を今後も継続するためにおこなわなければならないことはたくさんあると思います。本学の学生さんには、在学中も卒業後も体育系ではない人に負けない精神力を発揮されることを期待します。

数十年前の志願者に対しては、大学側が選ぶことができましたが、今は高校生が大学を選ぶ状況です。今後も女子の高校生の皆さんが、今までのようにこの大学に進学したいと思うような大学であってほしいし、そうなっていくために教職員一丸となってがんばっていただきたいと思います。全ての学生・卒業生がこの大学に来てよかったと永遠に思ってもらえることを期待します。

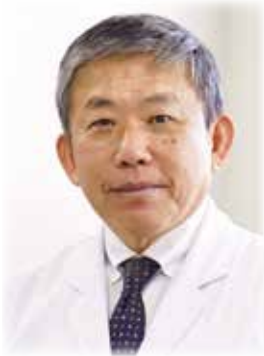
現在は、超科学的な時代へと変容しており、今後はどうなっていくのかわかりませんが、そんな世の中でも以前から変わってないもの、今後も変わらないのが体育（スポーツ）に絡む内容です。素晴らしいスポーツを見て得る感動は、昔も今も将来も変わらないでしょう。また、自ら身体を動かして得ることができる健康的な充実感も同様です。そして、そういうことを教育する東京女子体育大学も永久に不滅です。

《本田教授プロフィール》

本 学 職 歴：昭和 58 年 4 月～令和 7 年 3 月

専 門 分 野：野外運動、野外教育学

指導クラブ：カヌー部、スノーボードサークル



「一生ものの姿勢」

折本 周二

報道等では学校現場の厳しさが伝えられ、教師を希望する人が減少しているといわれていますが、本学では教師を目指す学生は増えており、採用試験の合格率も上昇しています。私は、主に小学校教員を目指す学生に理科教育の授業を担当してまいりました。

学生諸君に目指す理由を問うと、学校での生活が楽しかったからという答えが多いのですが、私自身も公立学校で長年教員をしておりましたので、自信をもって教員生活を送ってほしいという思いから、楽しさだけでなく大変だった経験なども伝えるようにしました。卒業後、学生たちの勤務校の校長先生からはよい評判を伺うことが多く、とてもうれしいことです。

卒業後に相談を受けることも多くあります。ある時元ゼミ生から学級経営で悩んでいるという電話をもらいました。何回かやり取りするうちに「先生、クラスを見に来てよ」というので、その学校の公開日に伺いました。実際に授業をみると、コミュニケーションに課題のある児童が何人もおり他教員のサポートも薄く、新任の先生にはなかなか厳しい環境と感じました。その後も何度か相談を受けその都度アドバイスをしてきましたが、心が折れないか心配になり「来年はクラスを変えてもらうよう校長先生にお願いしてみたら？」と言うと彼女は「でもそれじゃ『負け』って感じじゃないですか」と答えました。まだ強い気持ちをもっていることに安堵するとともに、さすが本学の厳しい部活で 4 年間鍛えられただけのことはあると感心しました。翌年も学校公開日に参観させてもらいましたが、元気な子どもたちをうまくまとめ上げ活気のあるクラスづくりをしていました。彼女は、本学の 4 年間で「一生ものの姿勢」を築き上げたのでしょう。

毎年、教師になる夢をもった意欲的な学生と出会い、彼女らの逞しさや明るさと触れ合い、感心させられたり笑いあったりしてまいりました。このような幸せな思いで退職を迎えることができ感謝の気持ちでいっぱいです。ありがとうございました。

《折本教授プロフィール》

本学職歴：平成 31 年 4 月～令和 7 年 3 月

専門分野：理科、自然科学

指導クラブ：野球部、合気道部

～建学の精神～

「心身ともに健全で、質素で誠実、礼儀正しい女子体育指導者の育成」

本学は、日本初の女子体育教師養成学校として 1902 年に創設され、
実質的な創設者である藤村トヨの女性観、教育観により建学の精神が確立しました。

SNS 公式アカウント



LINE 公式アカウント



Instagram 公式アカウント



Facebook 公式アカウント



YouTube 公式アカウント



X (旧: Twitter) 公式アカウント

広報物のご案内



詳細は WEB へ ▶



【ご意見の募集について】

学園報編集室では、お読みいただいた皆様から学園報に対する
感想やご意見を募集しております。下記メールアドレスまで送信
くださいますよう、お願いいたします。

< メールアドレス: fujimura-gakuenhou@twcpe.ac.jp >

【発 行】

学校法人藤村学園 学園報編集室

〒186-8668

東京都国立市富士見台 4-30-1

TEL 042-572-4131 (代表)

学校法人 藤村学園

学 園 報

目次

1. ～ face ～	p1
2. Past News	p3
3. 学園の取組	p16
4. 同窓会藤栄会からのお知らせ	p17
5. 後援会からのお知らせ	p18
6. コラム「東女体の風」	p19

～ face ～ 新規採用教員(令和 7 年 4 月 1 日付)からの挨拶

スポーツ医学
向井 直樹

「着任にあたりご挨拶をさせていただきます」

令和 7 年 4 月に着任しました、スポーツ医学の向井直樹と申します。小学校から大学・大学院までずっと公立・国立に通い続け、私立学校に関係するのはこれが初めてです。

こちらにお世話になるきっかけは、2024 年 6 月に本学の教授公募を見たことでした。その時には決断に至りませんでしたが、9 月に改めて募集情報に触れる機会があり、筑波大学の定年まで 3 年を残して新天地移籍を決意しました。

私は筑波大学医学専門学群卒業の医師ですが、父、兄、弟が体育教員というスポーツに親しみのある環境で、中学生から陸上競技を行い、中学・高校・大学で全国大会に出場しました。大学を卒業して医師として活動しながら競技会の出場も続け、50 歳まで茨城県陸上競技選手権への参加をしていたという、自他ともに認める変わり種医師です。39 歳までは関東選手権にも出場をしていました。日本スポーツ協会スポーツドクター資格を持っていますが、多くのスポーツドクターと同じように「スポーツのための医師」であるのに加え、「スポーツをする医師」という認識を持っています。還暦を過ぎて身体にガタが来てはいますが、あと少しは自身も運動できる医師でありたいと思っています。

これまで自分がやっていた陸上競技以外にもスケート競技のサポートに携わり、オリンピックやユニバーシアードの帯同医師を務めた経験から、本学でも教育・研究だけでなく部活動のサポートもさせてもらえればと考えています。

実は義姉(兄の妻)が本学の卒業生で、そういう縁も感じています。

これからよろしくお願いいたします。

本年度から本学で勤務しております、国語研究室の熊谷恵子です。3 月までは、東京都の公立中学校の統括校長として勤務しておりました。どうぞよろしくお願いいたします。

さて、思考力・判断力・表現力の礎となる国語力を身に付けることは、先行き不透明な混沌とした社会をよりよく生き抜くための大きな力となります。

1 年生の必修科目である「国語基礎講座」では、敬語、口語文法、常用漢字の読み書きなどの「言葉の特徴や使い方に関する事項」の定着に加え、ことわざ、故事成語、文学史などの「言語文化に関する事項」、相手意識と場面意識、目的意識を取り入れたスピーチやレポートの書き方等の演習などを行っています。

関連する「日本語の探究」では、「国語基礎講座」で培った学びを基盤にして、日本語の奥深さや日本文学を読み解く楽しさに気付くことができるような授業を目指しています。

また、「国語科教育法」や「国語(含書写)」では、小学校の教育課程で最も授業時数の多い国語の指導力を育成するため、学習指導要領の内容を押さえるとともに、具体的な教材研究を通して学習指導案づくりや模擬授業を行うようにしています。加えて、「教職実践演習」においては、これまでの学校現場や教育行政での経験を生かし、具体的な指導・助言を行っているところです。

本学の学生が自身のもつ国語力を一層高め、社会の一員として活躍することができるよう引き続き尽力してまいります。



国語
熊谷 恵子



スポーツマネジメント
宮野 陣

『スポーツは何万人という観客と感動の一瞬を共有する仕事である』

本年度（令和 7 年度）4 月 1 日よりスポーツマネジメント領域を専門とする教員として着任をいたしました宮野陣です。上述の言葉は「プロスポーツチームの広報担当になる」という夢と野心だけで米国大学院に進学した際に、地元球団の広報担当副社長から聞いた言葉で、これまで大切にしてきた言葉の一つです。

大学院卒業後は現地の広告代理店に就職。約 10 年の海外生活から日本に帰国後も外資系広告代理店で政府観光局、ファーストフードレストランのプロモーションやブランディングなどに従事し、スポーツとは縁遠い業界でキャリアを過ごしていました。スポーツ界で働くことはもう夢かと思っていた頃、2016 年の新バスケットボールリーグ『B リーグ』開始を前にプロバスケットボールチーム・サンロッカーズ渋谷での事業運営に関わる千載一遇の機会を得て、本学入職までの 10 年間その事業運営に携わってきました。

『サンロッカーズが渋谷にいてくれたから〜できた』

サンロッカーズが地域や人々の「理由」になれること。

チームの事業活動を共にするスタッフには、この言葉を伝え続けてきました。ここでは、「サンロッカーズ渋谷」という一つのチームの名称を使っていますが、それを「スポーツ」と置き換えると、スポーツの持つ根源的な価値やスポーツマネジメントが導くべきことが見えてくると考えています。

本学では国内外での私の経験を基に、スポーツマネジメントへの学びのみならず実社会においても大切な「全体像の理解」の視点、そしてそれに紐づく事案、問題点に対しての洞察力、解決への柔軟性をもった人財の育成に微力ながら貢献できたと考えています。そして何よりも学生が「スポーツの持つ力」を信じて、伸びやかに自らの人生を歩んでいける後押しをしていきたいと思います。

今後とも末永くどうぞよろしくお願いいたします。

令和 7 年 4 月より、本学に助教として着任いたしました、折居巧朗と申します。福岡・大分の地で生まれ育ち、福岡市内の高校から筑波大学に入学後、同大学院にて体育学の修士号を取得しました。修了後は、研究生として同大学院に籍を置きながら、非常勤講師や、全国各地での野外活動の指導に従事してまいりました。そしてこのたび、本学にて教育・研究に携わる機会をいただきました。

今夏は、知床羅臼岳で発生したヒグマによる死亡事故をはじめ、長野県での山岳遭難件数が過去最多を更新するなど、野外活動における自然の厳しさを実感させられました。こうした状況の中で、我々野外指導者は、自然体験に内在するリスクとどう向き合うかが、改めて問われていると感じています。

自然とは、美しく恵み豊かなだけでなく、不安定でリスクに満ち、時に牙をむく存在です。にもかかわらず、近年では情景の美しさや、行為としての楽しさ・物珍しさばかりが切り取られ、インスタントな体験として消費される傾向が見られます。一方で、安全性が最優先されるあまり、かつてのように火や刃物を扱ったり、自由に自然へ足を踏み入れたりすることが難しくなっているのも現状です。

私は、自然体験の背景にある自然文化やリスクを正しく認識した上で、恵みとリスクに満ちた自然と対峙する時にこそ、真の身体性が獲得され则认为しています。リスクから目を背けることなく、またそれを完全に排除することなく、豊かな自然の中でのリアルな体験を通して、学生に凜とした精神や姿勢を育んでほしいと願っています。

新カリキュラムでは、アウトドア実習が選択必修化されます。安全性がより求められるこの時代にこそ、学生が恵みとリスクに満ちた自然に身を投じ、リアルに学ぶ体験を、教育と研究の両面から精一杯支えてまいります。



野外運動
折居 巧朗

Past News

I. 教育活動

1. 学外実習について

本学では、仲間と寝食を共にしながら生活・活動をしていくことで、各種技能を身に付けていくことは勿論、仲間との団結力や考える力を養うことを目的に、毎年、学外実習を開講しています。体験活動の楽しさや意義を体感できる実習となりました。

<実施状況>

・令和 7 年度 前期学外実習

開講科目	対象学年	日程	実施場所	参加人数
野外活動演習	<短> 1 年	5/31(土) ～ 6/3(火)	静岡県御殿場 国立中央青少年交流の家	45 名
カヌー	<大> 3・4 年	6/21(土) 6/22(日) 6/29(日) 7/6(日) 7/13(日)	・本学 ・福生市営プール ・旧中川 (江東区)	26 名
海浜実習	<大> 2～4 年	7/13 (日) ～ 7/17 (木)	静岡県伊豆市 土肥海水浴場	6 名
キャンプ	<大> 2～4 年	8/4(月) ～ 8/8(金)	長野県長野市 戸隠高原	10 名

【実習アルバム】

<野外活動演習>



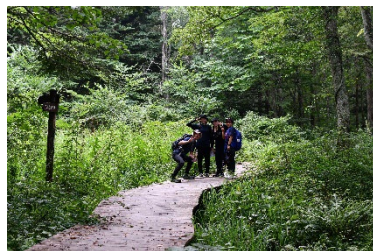
<カヌー>



<海浜実習>



<キャンプ>

**2. 保証人アカウントについて**

令和 7 年 10 月下旬より、本学からの連絡や学生の成績を保証人の皆様へお伝えする取り組みとして、学内ポータルサイト「UNIVERSAL PASSPORT(以下：ユニパ)」の保証人向け機能の運用を開始いたします。これまで保証人の皆様と連携を図り、ご息女に対してより適切な教育指導を行うことを目的として、年 2 回、成績通知書を郵送にてお知らせしておりましたが、令和 7 年度前期分より郵送でのお知らせは廃止とし、ユニパにて成績を確認いただけるようにいたします。

※卒業学年(大学 4 年生・短大 2 年生)は従前どおり成績通知書を郵送しております。

Ⅱ. 教職関連**1. 公立学校教員採用候補者選考試験春期集中対策講座の実施**

教員採用試験の現役合格を目指し本格的な受験勉強のスタートをサポートするために、毎年 2・3 月に「春期集中対策講座」を実施しています。

今回は、令和 7 年 2 月 26 日(水)～3 月 18 日(火)の 14 日間にわたり 32 コマ実施しました。内容は、専門教養・教職教養・一般教養と、採用試験の全てに対応するものです。教職ラーニングステーションのアドバイザーを中心に、本学の教師陣が講座を展開しました。

2. 学外講師講話の実施

令和 7 年度に教育実習・介護等体験を行う学生を対象に、学生を受け入れる立場から実習生の心得や事前に準備しておくこと等について直接的なご指導をいただきました。

<教育実習：高等学校>

日時：令和 7 年 4 月 16 日(水)4 校時

場所：4401 教室

人数：大学 4 年生・科目等履修生 177 人

学外講師：

東京都立六本木高等学校 校長 松本 治子 氏

東京都立三田高等学校 教務主任 加藤 景子 氏

<教育実習：中学校>

日時：令和 7 年 4 月 16 日(水)4 校時

場所：4403 教室

人数：大学 4 年生・科目等履修生 89 人

学外講師：

板橋区立上板橋第二中学校 校長 宮田 正博 氏

八王子市立第七中学校 主任教諭 岩浪 弘子 氏

<教育実習：小学校>

日時：令和 7 年 4 月 24 日(木)5 校時

場所：4301 教室

人数：短期大学 2 年生・科目等履修生 41 人

学外講師：

国立市立国立第二小学校 校長 内田 辰彦 氏

小金井市立前原小学校 副校長 板澤 絢子 氏

<教育実習：幼稚園>

日時：令和 7 年 5 月 9 日(金)5 校時

場所：225 教室

人数：短期大学 2 年生・科目等履修生 23 人

学外講師：

ぬくい南幼稚園 園長 市川 由記 氏

東京ゆりかご幼稚園 主任 石岡 貴美絵 氏

<介護等体験：特別支援学校・社会福祉施設>

教員免許状(小学校・中学校)を取得するためには「介護等体験」を行うことが義務づけられており、特別支援学校での体験(2 日間)と社会福祉施設での体験(5 日間)の合計 7 日間の体験を実施します。この体験を有意義に実施するために、特別支援学校の先生と社会福祉施設の職員の方に毎年お話をいただく機会を設けています。

<特別支援学校>

日時：令和 7 年 5 月 14 日(水)5 校時

場所：センターホール

学外講師：

東京都立八王子西特別支援学校 教諭 守屋 智子 氏

<社会福祉施設・学生報告>

日時：令和 7 年 5 月 21 日(水)5 校時

場所：センターホール

学外講師：

社会福祉法人至誠学舎立川 研修担当 白澤 征爾 氏

報告学生：

大学 4 年生 菅原 珠己

大学 4 年生 鈴木 希歩

大学 3 年生 皆川 愛翠来

大学 3 年生 家亀 那菜

体験生の心構えや準備事項など介護等体験を通じて学ぶべきことをはじめ、障がいのある児童・生徒に対する対応や高齢者に対する接し方等も学び、介護等体験についての理解を深めることができました。また、21 日(水)には昨年度介護等体験を行った学生からこれから体験に臨む学生に向けての介護等体験学生報告会も併せて実施しました。4 名の発表者は体験を通して感じたことや心構えなど、体験に行く後輩へ体験談とともに貴重なアドバイスをしていました。報告会から得たことを体験では活かしてくれることを期待しています。



[講話の様子]

3. 教職志望者ガイダンスの実施

教職科目履修者を対象に、教職に向けた学修意欲を高め、教員採用試験の大学 3 年次前倒し試験の通過や大学 4 年次において現役合格を目指すため、今日の教員採用の動向の説明や試験に向けた本学の取り組みを紹介する機会を設けています。

日時：令和 7 年 9 月 25 日(木)2 校時

場所：センターホール

対象：教職課程履修者

内容：

- (1)教員採用試験の状況・大学 3 年次前倒し教員採用試験について
- (2)観察実習の案内
- (3)教員採用試験勉強の取り組みについて
- (4)学生勉強会の案内
- (5)教職ラーニングステーションについて
- (6)上越教育大学大学院説明（Zoom）



[ガイダンスの様子]

4. 教員採用試験対策講座について

今年度の教員採用試験直前対策講座は、一次試験対策として、教職教養、専門教養、一般教養等の模擬試験形式を実施し、二次試験対策として、個人面接、集団討論、模擬授業、実技試験対策を実施しました。また、一次試験から個人面接や小論文などが実施される都道府県(含政令指定都市)の志願者に対しては、個別指導もあわせて実施しました。

実技試験対策では、各種目を短期集中で行い、担当教員が熱心に指導にあたりました。

現在は来年度に向けて、以下の講座を開始しています。

＜現在実施している対策講座＞

教職教養：火・木曜 2・4 校時 柳原アドバイザー

保健体育科専門教養：水・金曜 2・4 校時 山田アドバイザー

小学校専門教養・一般教養：月・火・水曜 4・5 校時 折本アドバイザー

論文指導：個別指導（予約制）

すべて無料で開講し、学生の教員採用試験合格のためにサポートを継続しています。

Ⅲ. 就職関連

1. 学内企業説明会の実施

① “就活” について卒業生と語ろう

令和 7 年 4 月 7 日(月)に 4 号館 1 階フロアにおいて、卒業生から直接話を聞くことができる学内合同企業説明会を実施しました。9 社の企業をお招きし、9 名の卒業生から後輩にアドバイスをいただきました。

先輩から就職活動だけでなく、就職後の働き方や将来についての話も聞くことができ、これまで参加した学内企業説明会とは違った視点の学びがあったとの声がありました。

② 合同企業説明会

令和 7 年 6 月 25 日(水)・7 月 9 日(水)に合同企業説明会を実施し、16 社の企業をお招きしました。インターンシップ・キャリアトレーニング授業の一環で、業界研究として企業の説明を聞きました。両日ともにのべ 400 名ほどの学生が参加し、就活に意欲的な多くの学生によって、活気のある企業説明会となりました。

③単独企業説明会

令和 7 年 5 月 15 日(木)から 5 月 29 日(木)、7 月 15 日(火)から 7 月 23 日(水)の期間に単独企業説明会を実施し、警察や消防などの公務員を含めた 12 企業・団体をお招きしました。説明会では、今後のインターンシップ情報や選考内容など、積極的に情報収集している学生が多くいました。



【説明会の様子】

2. インターンシップについて

インターンシップとは「職業体験」の場です。企業の業務内容を知ると同時に、自分自身のキャリアを考える貴重な機会となるため、授業科目(選択)の 1 つとなっています。

事前学習として、企業の選び方、業界研究、自己分析等、インターンシップに参加する上での必要な知識をしっかりと学んでから臨みました。

報告会では、各企業で学んできたこと、感じたことをグループでディスカッションし、グループごとに発表しました。「主体的に取り組むことの大切さを感じた」、「視野を広げて就職先を考えられるようになった」、「必要とされる社会人スキルがわかった」、「業界・企業研究の必要性に気づくことができた」等の声が聞かれました。

今後もインターンシップへの参加を積極的に促し、学生一人ひとりの進路選択の幅が広がるようサポートしていきます。

3. 日本赤十字社 救急法指導員・水上安全法指導員講習会の実施

日本赤十字社から講師を招き、令和 7 年 2 月 26 日(水)から 2 月 28 日(金)まで救急法指導員、令和 7 年 2 月 26 日(水)から 3 月 7 日(金)まで水上安全法指導員の講習会を実施しました。学科・実技を通し、応急手当法の知識と技術を身につけ、健康で安全な生活に役立てることを目的とした講習会です。最終日には検定試験を受験し、参加者全員が合格することができました。



【講習会の様子】

4. 公務員対策講座の実施

公務員対策講座は、実績のある専門講師が効率よく的確な勉強方法を指導しています。警察・消防・自衛隊に加え、地元の市役所を希望する学生が増えており、学生のニーズに合わせた講座を実施しています。

令和 8 年度の公務員試験合格を目指し、6 月から全 42 回の教養を学ぶ講座を組み、多くの学生が受講し、試験対策をしています。

後期からは、就職筆記試験(SPI)対策講座、就職対策講座、公務員面接対策講座を開講し、学生の就職支援を進めていきます。

5. 学生との個別面談について

大学 2・3・4 年生・短期大学 2 年生を対象にキャリア支援委員(本学教員)とキャリア支援課職員で個別面談を実施しました。面談を通じて就職や進学、将来に関する相談など、学生一人ひとりの事情を聞き取り、ニーズや悩みに即した支援対策を改めて考えることを目標としています。また、学生が今の自分と深く向き合うことによって、個人の出口が固まるよう動機付け、社会と繋がるための問題意識を醸成しています。

面談を通じて得られた情報から教員採用試験の情報提供やラーニングステーションへの利用を誘導、またキャリアカウンセリングを有効活用し、学生への支援体制の強化を図っています。

Ⅲ. 行事関連

1. 優秀学生表彰式について

令和 6 年度のスポーツ奨学生 25 名、藤村トヨ奨励学生 15 名が決定し、令和 7 年 3 月 19 日(水)に表彰式を執り行い、金子学長より表彰状が授与されました。

スポーツ奨学生は、建学の精神に基づき、競技大会等において優秀な成績を修めた学生に対し奨学金を授与する制度です。令和 6 年度は以下のクラブの学生が表彰されました。

体操競技部	1 名	バレーボール部	2 名	ハンドボール部	8 名	ソフトボール部	3 名
新体操競技部	5 名	カヌー部	1 名	水泳部	1 名	フェンシング部	1 名
アイスホッケー部	3 名						

藤村トヨ奨励学生は、本学の建学の精神に基づき、学業に真摯に取り組み、優れた資質を有し、本学の規範となる学生に奨学金を授与する制度です。令和 6 年度は以下の学生が表彰されました。

大学 体育学部 12 名

4 年生	古屋 若菜	3 年生	園田 幸
	清水 唯花		大崎 みなみ
	細川 玲香		樋口 鈴
2 年生	丸林 菜々子	1 年生	岩本 理紗子
	峰 彩華		臼井 明日香
	渡邊 安咲		久野木 佑芽

短期大学 保健体育学科 1 名

短期大学 こどもスポーツ教育学科 2 名

2 年生	ブラントン アレキシア 桃香	2 年生	山崎 真佳
		1 年生	山田 楓依



[スポーツ奨学生]



[藤村トヨ奨励学生]

2. 令和 6 年度卒業式を举行

日 時：令和 7 年 3 月 20 日(木・祝)10 時開式

会 場：藤村総合教育センターホール

卒業生数：大学 体育学部 : 292 名

短大 保健体育学科 : 12 名

短大 こどもスポーツ教育学科 : 36 名



[卒業式の様子]



3. 令和 7 年度入学式を举行

日 時：令和 7 年 4 月 3 日(木) 10 時開式

会 場：藤村総合教育センターホール

入学者数：大学 体育学部 : 252 名

大学 三年次編入 : 14 名

短大 こどもスポーツ教育学科 : 45 名



[入学式の様子]



4. 令和 7 年度 9 月卒業生 卒業式を挙

令和 7 年度 9 月卒業生の卒業式を下記日程で挙りました。

日 時：令和 7 年 10 月 8 日(水) 12 時 30 分開式

場 所：大会議室

卒業生数：大学 体育学部 体育学科 9 名



[式典終了後の記念撮影]

5. 体力テストの実施状況

昭和 39 年度(1964 年)から始まった体力テストは、令和 7 年度も 4 月 23 日(水)に無事に実施することができました(令和 2 年度のみ新型コロナウイルス感染拡大の影響で初めて中止)。この体力テストは、学生実行委員会(3・4 年生)が中心となり、1・2 年生が被験者、3・4 年生が験者を担当し、全て学生による運営となっています。また、測定後は学生実行委員と担当の教員でデータの処理・分析を行い、卒業研究等の参考資料として役立てています。

	在籍者数	出席者数	出席率
大学 1 年	252	242	96.0 %
大学 2 年	217	149	68.7 %
大学 3 年	261	232	88.9 %
大学 4 年	316	251	79.4 %
短大 1 年	45	43	95.6 %
短大 2 年	26	19	73.1 %
全 体	1,117	936	83.8 %

6. 体力テスト総合成績上位者の表彰

令和 7 年 7 月 2 日(水)2 校時「藤村トヨの教育」の授業終了後、令和 7 年度体力テストの成績上位者の表彰を行いました。

大学 体育学部体育学科

順位	氏名	所属クラブ
1	吉川 美花乃	ハンドボール
2	谷川 晴香	陸上(跳 躍)
3	畠山 咲希	ハンドボール
4	大村 紬梨	ハンドボール
5	向井 愛遥	ハンドボール
6	村山 羽乃	陸上(跳 躍)
7	平田 葵	ハンドボール
8	古賀 ゆいな	ソフトボール
9	志賀 日向子	陸上(跳 躍)
10	古川 ひとみ	ソフトボール
11	新井 ケネ詩音	ハンドボール
12	古田 陽梨	陸上(投 擲)
13	中山 若葉	ソフトボール
14	棕澤 羽華	ハンドボール
15	北原 ひかる	バスケットボール

短期大学 こどもスポーツ教育学科

順位	氏名	所属クラブ
1	竹内 美悠	無所属
2	佐藤 綾奈	陸上(跳 躍)
3	涌井 恵梨夏	陸上(投 擲)
4	東 里穂	陸上(長距離)
5	齊藤 ゆなか	体操競技

7. フレッシュウィークについて

新年度のスタートにあたり令和 7 年 4 月 4 日(金)から 4 月 8 日(火)までの期間、全学年を対象とした各種オリエンテーションを実施しました。4 月 4 日(金)には、学友会主催のクラブ紹介を実施しました。



【チアリーディング部】



【ストリートダンス部】



【新体操競技部】



【体操競技部】



【剣道部】



【ライフセービング部】

8. 避難訓練・ふじ寮新入生歓迎会について

令和 7 年 5 月 19 日(月)ふじ寮の避難訓練を実施しました。消防弘済会の担当者からは、消火器の取り扱いについて説明がありました。

また、令和 7 年 7 月 7 日(月)ふじ寮の新入生歓迎会(七夕集会併催)を開催しました。ジェスチャーゲーム、バレーボール部による出し物があり、短い時間でしたが大いに盛り上がりました。



【避難訓練の様子】



【ふじ寮新入生歓迎会の様子】

IV. 競技活動

1. 令和 6 年度 クラブ大会競技結果

クラブ名	大会 期 間		場 所		大 会 名	結 果	
	月	日	都道府県	会 場			
陸上競技部	3 月	8 日	神奈川	相模原ギオンスタジアム	相模原クロスカントリー大会2025	女子大学一般5km	8位 道田衣舞(2)
	3 月	9 日	東京	国営昭和記念公園	立川シティハーフマラソン2025	生徒・学生部の部	3位 太田椿(3)
新体操競技部	3 月	16 日 ~ 3 月 17 日	東京	NTC味の素ナショナルトレーニングセンター	2025新体操国際大会派遣選手選考会	団体総合	3位
	3 月	26 日 ~ 3 月 27 日	茨城	西部総合公園体育館	第20回常陸大宮CUP	ボール3×フープ2 リボン5 シニア個人総合	3位 3位 優勝 3位・4位 鈴木希歩(3) 筋野麗美(1)・森結生(3)
	3 月	29 日	茨城	西部総合公園体育館	Jewel CUP	ボール3×フープ2 リボン5	優勝 優勝
	3 月	31 日 ~ 4 月 1 日	東京	武蔵野の森スポーツプラザ	第6回L'ecrin Cup	ボール3×フープ2 シニア個人総合	2位・3位・6位 優勝 鈴木希歩(3)
	3 月	2 日	埼玉	熊谷さくら運動公園テニスコート	第7回関東シングルスソフトテニス選手権大会		出場
ソフトテニス部	3 月	7 日 ~ 3 月 9 日	広島	広島翔洋テニスコート	第5回平和カップひろしま国際ソフトテニス大会		出場
	3 月	3 日 ~ 3 月 16 日	埼玉	大宮けいぼグラウンド	2025年第4回関東学生ステップアップテニストーナメント大会		出場
硬式庭球部	3 月	16 日	東京	東京武道館	令和7年度東京都女子柔道選手権大会		出場
	3 月	29 日	埼玉	淑徳大学	第18回埼玉学生柔道大会	52kg級	3位 最上舜芽(2)
チアリーディング部	3 月	25 日	千葉	幕張メッセ	USA School&College Nationals 2025	大学編成Pom部門 Small 大学編成Pom部門 Large	3位 7位

2. 令和 7 年度 クラブ大会競技結果

クラブ名	大会 期 間		場 所		大 会 名	結 果	
	月	日	都道府県	会 場			
体操競技部	4 月	15 日 ~ 4 月 20 日	群馬	高崎アリーナ	第79回全日本体操個人総合選手権	個人総合	出場 深澤那波(1)
	5 月	23 日 ~ 5 月 25 日	埼玉	彩の国くまがやドーム	第58回東日本学生体操競技選手権大会	団体総合 個人総合	6位 出場
	8 月	18 日 ~ 8 月 22 日	青森	青森県武道館	第79回全日本学生体操競技選手権大会	団体総合 個人総合	5位 出場
	9 月	4 日 ~ 9 月 6 日	東京	エスフォルタアリーナ八王子	第58回全日本シニア体操競技選手権大会	種目別平均台 シニア団体総合 シニア個人総合	7位 3位 出場 関塚健(3)
	9 月	20 日 ~ 9 月 21 日	東京	東京女子体育大学第2体育館	東京女子体育大学日本女子体育大学対校体操競技会	団体総合 個人総合	優勝 優勝 2位・3位 西村ひなた(1) 佐々木なつ(2)・増田桃子(こ1)
バレーボール部	4 月	12 日 ~ 5 月 18 日	神奈川	小田原アリーナほか	2025年度春季関東大学女子1部リーグ戦		優勝 最優秀選手賞:菊田美優(4) サーブ最優秀賞:内澤明未(2) セッター賞:二宮みずき(4) リベロ賞:内澤明未(2)
	6 月	18 日 ~ 6 月 22 日	北海道	北ガスアリーナ46	2025年度第44回東日本バレーボール選手権大会		3位 ベストスコアラー賞:佐藤彩夏(3) スパイク賞:佐藤彩夏(3) ブロック賞:渡部真夕(1)
	9 月	20 日	山梨	小瀬スポーツ公園体育館	令和7年度天皇杯・皇后杯JVA全日本バレーボール選手権大会関東ブロックラウンド		出場
陸上競技部	6 月	5 日 ~ 6 月 8 日	岡山	岡山県シティライトスタジアム	天皇賜盃第94回日本学生陸上競技対校選手権大会	砲丸投 3000mSC 4×100mR	5位 7位 4位 吉成美羽(4) 道田衣舞(3) 飯田光咲(4)・佐伯典香(3)・宮飯優希(1)・三島菜穂(1)
ハンドボール部	4 月	19 日 ~ 5 月 24 日	東京	国士舘大学ほか	令和7年関東学生ハンドボール春季リーグ戦		3位 優秀選手賞:吉田七夕子(4) 特別賞:荒井美咲(4) 特別賞:小山歩夢(3)
	8 月	17 日	東京	明治大学和泉キャンパス	2025年度東京都選手権大会兼日本選手権東京都予選会		優勝
	8 月	30 日 ~ 9 月 27 日	東京	国士舘大学ほか	令和7年度関東学生ハンドボール秋季リーグ戦		2位 優秀選手賞:荒井美咲(4) 優秀選手賞:吉田七夕子(4) 最優秀新人賞:吉川美花乃(2) 特別賞:矢島雪月花(4) 中盤賞:熊谷未来(4)
ソフトボール部	4 月	9 日 ~ 5 月 11 日	東京	JPAセットスタジアム江戸川	第57回春季リーグ戦兼文部科学大臣杯第60回日本大学女子ソフトボール選手権大会東京予選		2位 最優秀投手賞:増淵安月(3) 首位打者賞:縄明優花(4) 首位打者賞:葛城双葉(4)
	5 月	17 日 ~ 5 月 24 日	東京	町田市民球場	第77回女子全日本総合選手権大会東京都予選会		2位
	7 月	5 日 ~ 7 月 6 日	山梨	高根総合グラウンドほか	第40回東日本大学女子ソフトボール選手権大会		ベスト8
	8 月	29 日 ~ 8 月 31 日	愛知	安城市総合運動公園	文部科学大臣杯第60回全日本大学女子ソフトボール選手権大会		ベスト16
新体操競技部	5 月	3 日 ~ 5 月 5 日	群馬	高崎アリーナ	第58回東日本学生新体操選手権大会	団体総合 個人総合	2位・3位・7位 4位 6位 8位 鈴木希歩(4) 坂本あゆみ(1) 水野紗彩(4)・筋野麗美(2)
	7 月	19 日 ~ 7 月 21 日	東京	駒場学園高等学校	第9回KOMABA CUP Summer	団体 ボール3フープ2	3位・11位
	8 月	25 日 ~ 8 月 27 日	群馬	高崎アリーナ	第77回全日本学生新体操選手権大会	団体総合 種目別リボン5 種目別ボール3・フープ2 個人総合 種目別フープ 種目別ボール 種目別リボン	5位 8位 4位 6位・9位 5位 5位・6位 3位 磯野未来(1)・岩崎葉南(1)・上田朋香(1)・野口悠那(1)・姫野日美可(1) 鈴木希歩(4)・坂本あゆみ(1) 坂本あゆみ(1) 鈴木希歩(4)・坂本あゆみ(1) 鈴木希歩(4)

クラブ名	大会 期 間		場 所		大 会 名	結 果	
	月	日	都道府県	会 場			
カヌー部	5 月	16 日	京都	京丹後市久美浜湾カヌー競技場	令和7年度日本カヌーマラソン選手権大会兼2025 カヌーマラソン日本代表選手選考会 2025 日本パラカヌー長距離選手権大会 第 15 回全日本学生カヌー長距離選手権大会	WC-1 10,000m 3位 (全日本学生) WC-1 10,000m 3位 (U23)	沖野星(3) 沖野星(3)
	8 月	7 日	東京	海の森水上競技場	第61回関東学生カヌースプリント選手権大会	総合 カヤック部門 2位 カナディアン部門 2位 WC-1 500m 優勝 WC-1 200m 優勝 WC-2 500m 2位 WK-4 500m 2位 WK-1 Relay 2位	沖野星(3) 沖野星(3) 沖野星(3)・遠山夏海(3) 小田結莉菜(4)・遠山夏海(3)・山根悠夢(2)・渡辺星空(2) 小田結莉菜(4)・遠山夏海(3)・山根悠夢(2)・渡辺星空(2)
	9 月	9 日	石川	小松市木場潟カヌー競技場	令和7年度SUBARU日本カヌースプリント選手権大会	WK-2 500m 3位 WC-1 200m 3位	山根悠夢(2) 沖野星(3)
ソフトテニス部	4 月	13 日	埼玉	狭山市智光山公園テニスコート	第32回関東オープンソフトテニス大会		出場
	5 月	3 日	埼玉	川口市青木町公園テニスコート	第32回関東学生ソフトテニスシングルス選手権大会		ベスト16 伊東奈名美(4)・及川咲空(3)・中島はな(3)
	5 月	10 日	千葉	白子町サニーテニスコートほか	令和7年度関東学生春季リーグ戦 第76回関東学生選手権大会		5位 ベスト16 中島はな(3)・川原萌香(4)
	5 月	24 日	茨城	神栖市海浜公園テニスコート	第76回関東ソフトテニス選手権大会		ベスト16 及川咲空(3)・阿部日南(1)
	7 月	5 日	千葉	白子町サニーテニスコートほか	第75回東日本大学対抗ソフトテニス競技大会 第80回東日本学生ソフトテニス選手権大会 第68回東日本学生ソフトテニスシングルス選手権大会		出場
	7 月	19 日	富山	高岡スポーツコアテニスコート	令和7年度第80回東日本ソフトテニス選手権大会		出場
卓球部	4 月	24 日	埼玉	所沢市民体育館	2025年(令和7年度)関東学生卓球新人選手権大会	シングルス ダブルス	出場
	5 月	15 日	埼玉	所沢市民体育館	2025年(令和7年度)関東学生卓球リーグ戦	2部女子団体	5位
	5 月	22 日	東京	駒沢屋内球技場	2025年(令和7年度)第94回全日本大学総合卓球選手権大会・団体の部関東地区予選会	団体	出場
	6 月	26 日	埼玉	所沢市民体育館	2025年度(令和7年度)関東学生卓球選手権大会	シングルス ダブルス	出場
	7 月	3 日	三重	四日市市総合体育館	第94回全日本大学総合卓球選手権大会(団体の部)	団体	ベスト32
	8 月	25 日	埼玉	所沢市民体育館	2025年(令和7年度)第91回全日本学生卓球選手権大会・個人の部関東地区予選会	シングルス ダブルス	出場
	9 月	10 日	東京	港区スポーツセンター	2025年(令和7年度)秋季関東学生卓球リーグ戦	2部女子団体	5位
フェンシング部	4 月	25 日	東京	駒沢オリンピック公園	第6回日本学生フェンシング・カップ・個人戦	フルーレ・エペ・サーブル	出場
	5 月	8 日	東京	駒沢オリンピック公園	第78回関東学生フェンシングリーグ戦	フルーレ2部 3位 エペ2部 6位 サーブル1部 4位	
	6 月	1 日	東京	世田谷区立大蔵第二運動場	第21回剛騎杯	エペ サーブル	出場 3位 古谷碧(1)
	6 月	29 日	東京	北区赤羽体育館	第26回東京都ジュニア女子サーブルコイン選手権大会	サーブル	出場
	9 月	6 日	佐賀	SAGAプラザ大競技場	SSP杯SAGA2025フェンシングエペジャパンランキンマッチ	エペ	出場
硬式庭球部	4 月	12 日	埼玉	大宮けいぼグラウンド	2025関東学生テニス選手権大会	シングルス ダブルス	出場
	8 月	18 日	東京	各大学テニスコート	関東大学テニスリーグ	5部	2位
トランポリン部	8 月	23 日	埼玉	毎日興業アリーナ久喜	第60回全日本学生トランポリン競技選手権大会	Cクラス	13位・24位 増田彩花(2)・沢渡結夢(2)
フィギュアスケート部	7 月	5 日	長野	軽井沢アイスパーク	第15回軽井沢風越カップフィギュアスケートチャリティー競技大会	シנקロナイズドスケーティングGクラス	優勝
トライアスロン部	5 月	18 日	群馬	渡良瀬遊水地	第16回日本学生スプリングトライアスロン選手権渡良瀬大会／全日本大学トライアスロン選抜大会	大学オープン女子	7位 山崎理奈(2)
	6 月	29 日	栃木	那須塩原市戸田調整池・および周辺特設コース	2025東日本学生トライアスロン選手権 那須塩原大会兼関東・東北・北海道学生トライアスロン選手権那須塩原大会	団体戦	6位
	7 月	6 日	宮城	七ヶ浜町特設会場	みやぎ国際トライアスロン仙台ベイシッパ浜大会2025 2025国民スポーツ大会宮城県・青森県・岩手県代表選考大会	スタンダード 総合 女子	78位 10位 蛇名真弓(1)
	7 月	13 日	茨城	市立ローイングセンターあめんぼ周辺特設会場	水郷那来トライアスロン2025	スタンダード 総合 女子	44位 優勝 山崎理奈(2)
	7 月	13 日	東京	海の森水上競技場	東京・海の森アスロン2025 エイジグループアスロン選手権	総合 女子	42位 10位 保木はな(こ1)
	8 月	24 日	青森	つがる市車力マダアビーチ公園	第1回つがる縄文トライアスロン大会	総合 女子	21位 優勝 蛇名真弓(1)
	9 月	7 日	香川	観音寺市有明浜海水浴場ほか	2025日本学生トライアスロン選手権観音寺大会	選手権女子	30位 山崎理奈(2)
	9 月	28 日	神奈川	八景島シーパラダイス・LINKA1横浜金沢	2025横浜八景島トライアスロンフェスティバル(NTTトライアスロンエイジグループ・ナショナルチャンピオンシップシリーズ)	スプリント	168位 保木はな(こ1)※女子19位
柔道部	4 月	19 日	千葉	東金アリーナ	第47回CHIBA OPEN JUDO CUP	女子一部(5人制)	出場
	5 月	18 日	東京	講道館	令和7年東京都女子柔道体重別選手権大会	52kg級 63kg級 70kg級	ベスト8 ベスト8 ベスト8 最上蒔芽(3) 濱西陽万莉(1) 戸山このみ(4)
	5 月	25 日	東京	日本武道館	2025年度東京学生柔道優勝大会	女子一部(5人制)	出場
	6 月	28 日	東京	日本武道館	2025年度全日本学生柔道優勝大会	女子一部(5人制)	出場
	7 月	6 日	東京	東京武道館	令和7年度東京都ジュニア柔道体重別選手権大会		出場
	8 月	31 日	東京	日本武道館	2025年度東京学生柔道体重別選手権大会		出場
チアリーディング部	8 月	21 日	千葉	千葉ポートアリーナ	USAチアリーディング&ダンス学生選手権大会2025EAST	大学編成Show Cheer部門 Advance Small 大学編成Pom部門 Advance Small 大学編成Pom部門 Advance Large	優勝 3位 6位
ストリートダンス部	9 月	21 日	長野	岡谷市文化会館大ホール	Street Dance Contest DANCE CREATOR 10th 2025	コレオグラフ 作品部門Middle	準優勝
ダンス部	8 月	5 日	兵庫	神戸文化ホール	第37回全日本高校・大学ダンスフェスティバル(神戸)	創作コンクール部門	出場
	9 月	12 日	富山	高岡市ふくおか総合文化センター	アーティスティック・ムーブメント・イン・トヤマ2025		特別賞

V. その他の活動

1. LINK くにたち 2025

日 時：令和 7 年 5 月 11 日(日)10:00～13:30
場 所：国立駅南口駅前 大学通り
出 演 者：新体操競技部(ラジオ体操指導)
演技披露：チアリーダー部
ストリートダンス部
東京女子体育大学ジュニア・ユース
ヒップホップクラブ



【LINK くにたち 2025 ラジオ体操指導の様子】

2. 献血活動に協力

本学では身近な社会貢献活動の一環として、東京都赤十字血液センターおよび東京立川ライオンズクラブの協力のもと、春と冬の年 2 回、学内において献血活動を実施しています。

本年度 1 回目の活動は令和 7 年 5 月 23 日(金)に実施し、献血申込者数 58 名、献血者数 48 名の協力を得ることができました。



【献血の様子】

3. 国際交流活動

①フィギュアスケート部

ISU 世界シンクロナイズドスケATINGジュニア選手権大会 2025 に大学 2 年の峯遥果さんが派遣されました。

派遣期間：令和 7 年 3 月 4 日(火)～3 月 10 日(月)

派遣場所：スウェーデン／ヨーテボリ

結 果：10 位

ISU 世界シンクロナイズドスケATING選手権大会 2025 に大学 4 年の大森彩美さんが派遣されました。

派遣期間：令和 7 年 3 月 31 日(月)～4 月 7 日(月)

派遣場所：フィンランド／ヘルシンキ

結 果：9 位

②新体操競技部

ワールドカップソフィア大会に大学 1 年の田口久乃さんが派遣されました。

派遣期間：令和 7 年 3 月 30 日(日)～4 月 22 日(火)

派遣場所：ブルガリア／ソフィア

結 果：団体総合 2 位 種目別リボン 2 位 種目別フープボール 3 位

ワールドカップバレー大会に大学 1 年の田口久乃さんが派遣されました。

派遣期間：令和 7 年 3 月 30 日(日)～4 月 22 日(火)

派遣場所：アゼルバイジャン／バレー

結 果：団体総合 7 位 種目別フープボール優勝

AGG ワールドカップⅡ・四大陸選手権大会に大学 4 年細川葵菜さん、三村愛莉さん、大学 3 年栗原蒼奈さん、大学 2 年高沼千帆さん、大学 1 年寺田遥さんが派遣されました。

派遣期間：令和 7 年 4 月 24 日(木)～4 月 30 日(水)

派遣場所：カナダ／トロント

結 果：ワールドカップⅡ 7 位 四大陸選手権 2 位

ワールドカップミラノ大会に大学 1 年の田口久乃さんが派遣されました。

派遣期間：令和 7 年 7 月 15 日(火)～7 月 29 日(火)

派遣場所：イタリア／ミラノ

結 果：団体総合 2 位 種目別リボン 3 位 種目別フープボール 2 位

ワールドカップクルジュナポカ大会に大学 1 年の田口久乃さんが派遣されました。

派遣期間：令和 7 年 7 月 15 日(火)～7 月 29 日(火)

派遣場所：ルーマニア／クルジュナポカ

結 果：団体総合 4 位 種目別リボン 7 位

第 41 回世界新体操選手権大会に大学 1 年の田口久乃さんが派遣されました。

大会期間：令和 7 年 8 月 20 日(水)～8 月 24 日(日)

派遣場所：ブラジル／リオデジャネイロ

結 果：団体総合 優勝 ※団体総合日本初の金メダル獲得
種目別リボン 2 位 種目別フープボール 5 位

③ソフトテニス部

2025 コリアカップソフトテニス大会に大学 3 年の及川咲空さん、大学 1 年の阿部日南さんが派遣されました。

派遣期間：令和 7 年 6 月 17 日(火)～6 月 23 日(月)

派遣場所：韓国／仁川市

結 果：団体 2 回戦敗退 ダブルス（及川・阿部ペア）ベスト 16
シングルス（及川）ベスト 32

④バレーボール部

2025 女子 U21 世界選手権大会に大学 2 年の内澤明未さん、大学 1 年の渡部真夕さんが派遣されました。

派遣期間：令和 7 年 7 月 25 日(金)～8 月 19 日(火)

派遣場所：インドネシア／スラバヤ

結 果：2 位 ベストリベロ賞：内澤明未

⑤カヌー部

2025 ICF カヌーマラソン世界選手権大会に大学 3 年の沖野星さんが派遣されました。

派遣期間：令和 7 年 9 月 1 日(月)～9 月 9 日(火)

派遣場所：ハンガリー／ジェール

結 果：C1 Women U23 10.7km 7 位

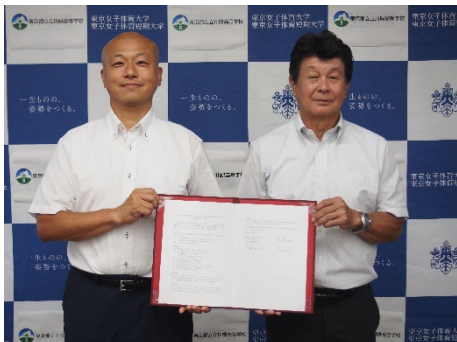
学園の取組

1. 地域連携について

① 高大連携協定の締結

高等学校と相互の信頼関係に基づき、双方の教育機能について交流・連携を行うことを目的として、高大連携を行っています。

高大連携では、高校生が大学の教育・研究に触れる機会の充実、クラブ活動の交流、教員の出張講義など、相互の一層の教育の活性化を目指していきます。



高校名：東京都立立川緑高等学校

日 時：令和 7 年 7 月 23 日(水)

2. 教育の質の向上に向けた取り組みについて

① PROG テストの実施

ジェネリックスキルの成長を支援するアセスメントテスト (PROG テスト) を実施しました。本学では PROG テストの中のコンピテンシーテストを、4 月のフレッシュウィークに大学 1 年生・大学 3 年生・短大 1 年生・短大 2 年生を対象に実施しました。コンピテンシーテストでは、対人基礎力や対自己基礎力などの人間力を測定し、ディプロマポリシーの成長度を可視化、個人の強みや弱みをフィードバックすることを目的としています。テストデータは各部署・グループ担任・ゼミ担任・クラブ部長などに共有し、学生支援に活用していきます。また、学年毎の経年比較等により、本学学生の強みや課題を分析し、様々な教育改善に活用していきます。

3. 地域・社会貢献事業

① 学外向け事業

○ 公開講座 (全 24 講座)

本学の研究・教育の成果を開放し生涯学習を提供するとともに、地域の方々が楽しみながら学べる講座を開講しています。本年度も幼児から成人の方まで様々な年齢層に対して、幅広く専門的に学ぶ場を提供しています。全 24 講座中 11 講座を実施し、延べ 170 名の地域の方が参加しました。

○ 定期レッスン (新体操・陸上競技)

新体操 元日本代表の現役指導者による競技選手向け講座。全 7 回中 3 回実施し延べ 92 名が参加しました。

陸上競技 本学教員による小学生向け、全 3 回の専門講座。10 月 11 日(土)に第 1 回を実施し、15 名が参加しました。

○ ジュニア・ユースクラブ (新体操、ヒップホップ)

地域の子どもを対象にしたジュニア・ユースクラブを開講しています。新体操クラブは一般、育成、選手クラスまであり、年齢やレベルに合わせた練習を行っています。選手クラスは競技会に出場し、活躍しています。ヒップホップクラブは練習の他に、地域イベントにも積極的に参加しています。

クラブ名	会員数 合計 156 名 (9 月末現在)	対象	クラス数
新体操	144 名	3 歳～高校生	17 クラス (育成、選手クラス含め)
ヒップホップ	12 名	小中学生男女	1 クラス

②ボランティア活動

○講師派遣、ボランティア学生派遣

社会貢献活動の一環として地域の各種団体や保育施設、学校、自治体等に向けて、ボランティア学生や本学教員の派遣を行っています。

【令和 7 年度前期実績】

講師派遣件数：40 件延べ 40 名／ボランティア学生派遣件数：15 件延べ 80 名

地域交流事業についてのご案内

<https://www.twcpe.ac.jp/activity/>

右の QR コードからも閲覧できます。



同窓会 藤栄会からのお知らせ

1. 理事会、総会について

令和 7 年度は、総会・全国支部長会・理事会と慌ただしい日程の中で新たな試みとして、ホームカミングデー”学校へ行こう”を開催しました。

講師は山本浩氏 テーマ「国体から国スポへ」

同窓会藤栄会は本部と支部が互いに情報を共有し、手を取り合い、新しい同窓会活動の環境を整えたいと考えています。

2. 令和 7 年度の事業計画

①6 月 藤栄会だより 60 号発送

②7 月 9 日(水) 藤村トヨの教育授業

講師 岡部 和子会長 「同窓会藤栄会について学ぶ」

③10 月 4 日(土) 全国藤栄会の集い(滋賀県)

④11 月 1 日(土) 藤園祭参加(お茶席・物産展・藤栄会グッズ販売)

11 月 2 日(日)

⑤3 月 20 日(金) 同窓会藤栄会入会式

後援会からのお知らせ

1. 「保護者懇談会」に参加しましょう！

日頃、お子さまがどのような大学生活を送っているのか、また成績やクラブ活動、就職活動など保護者の皆さまは様々なことがご心配ではないでしょうか。

お子さまから相談されてお困りになったことや、大学に関してわからない点などありませんか？

後援会ではこうした悩み・疑問・要望等にお答えすべく、年一回都道府県を単位とする支部を設け「保護者懇談会」を開催しています。(下表参照)

現在 47 都道府県に 53 支部（埼玉県は 2 支部、東京都は 4 支部、神奈川県は 3 支部）を設置しており、毎年 7 月から 12 月までの間で順次開催しております。

保護者懇談会では、各地の会場に教授が外向き大学からの連絡事項や近況を説明し、出席した保護者と個人面談を行い、お子さまの成績や学生生活の状況等について個別の相談に応じています。

なお、会員数の少ない支部や支部長不在の支部は、近県支部と合同で開催いたします。

開催案内が送付されましたら同封のハガキを返送し、是非ご参加ください。

令和7年度 保護者懇談会開催日一覧

NO	支部名	予定日	曜日	摘要
1	北海道	10月25日	土	
2	青森県	7月20日	日	
3	岩手県	7月27日	日	
4	宮城県	11月8日	土	
5	秋田県	11月9日	日	
6	山形県	11月8日	土	
7	福島県	7月26日	土	
8	茨城県	8月3日	日	
9	栃木県	7月19日	土	
10	群馬県	7月20日	日	
11-1	埼玉県東部	10月26日	日	
11-2	埼玉県西部	8月9日	土	
12	千葉県	12月6日	土	
13-1	東京都東部	8月23日	土	
13-2	東京都南部	8月23日	土	
13-3	東京都北部	8月3日	日	
13-4	東京都西部	8月3日	日	
14-1	神奈川県東部	7月26日	土	
14-2	神奈川県中部	11月9日	日	
14-3	神奈川県南部	中部:合同		
15	新潟県	9月13日	土	
16	富山県	石川:合同		
17	石川県	11月8日	土	
18	福井県	石川:合同		
19	山梨県	8月24日	日	
20	長野県	12月6日	土	
21	岐阜県	7月27日 愛知:合同	日	

NO	支部名	予定日	曜日	摘要
22	静岡県	7月27日	日	
23	愛知県	7月27日	日	
24	三重県	愛知:合同		
25	滋賀県	大阪:合同		
26	京都府	大阪:合同		
27	大阪府	11月22日	土	近畿地区:合同
28	兵庫県	大阪:合同		
29	奈良県	大阪:合同		
30	和歌山県	大阪:合同		
31	鳥取県	9月21日	日	
32	島根県	鳥取:合同		
33	岡山県	鳥取:合同		
34	広島県	10月26日	日	
35	山口県	広島:合同		
36	徳島県	香川:合同		
37	香川県	10月25日	土	四国地区:合同
38	愛媛県	香川:合同		
39	高知県	香川:合同		
40	福岡県	11月16日	日	
41	佐賀県	11月15日	土	
42	長崎県	福岡:合同		
43	熊本県	7月19日	土	
44	大分県	11月29日	土	
45	宮崎県	11月30日	日	
46	鹿児島県	11月15日	土	
47	沖縄県	7月27日	日	

～ コ ラ ム 「東女体の風」 ～

本学園に関わる多くの方から、学園を通じて感じている“今”を発信していくページです。

「東女体の風」と命名したのは、様々な方が感じられている本学園の空気を思い思いに語っていただき、それを季節によって変化する風のように、手に取られた皆さまにお届けしたいという思いからです。

読者の皆さまがホッと一息つける、また、違った目線で本学園を感じていただけるページとして発信しています。本号では、豊岡教授(学内理事)にお願いしました。

「 I wish to bring K back 『縁』に導かれて」

豊岡 弘敏

Many years ago, a student teacher from Tokyo Women's College of Physical Education came to the junior high school where I was teaching.

私の勤めていた中学校に東京女子体育大学の教育実習生 K さんがやってきた。その年、私は教師になったばかりだったのだが、K さんの体育授業の指導担当を任されてしまった。K さんに「ごめんなさい。教えることなどできませんが、授業ができるようには努めます」それが精一杯。K さんは「よろしくお願いします」と微笑んだ。

まずは、私の体育の授業を見学してもらった。当時の学校は荒れていて、生徒を怒鳴ってばかりの教師主導で生活指導の体育授業をしていたのだが、K さんが見ているということで少しだけ生徒に優しい授業を行った。生徒から「先生、いつもと違うね」と冷やかされた。それでも授業は K さんに参考になるものではなかった。情けなかった。

K さんに授業をしてもらった。授業後、「すみません。騒がしいけじめのない授業になってしまいました」と K さんの反省の言葉。確かに緩んだ感じの授業ではあったが、学び合いがあり、何より生徒は活動を楽しんでいた。私の授業では見ることのない光景だった。

K さんは学年主任の学級にも関わり、放課後の部活動にも進んで出て、朝は誰よりも早く、夜は遅くまで、連日がんばっていた。それが当然で普通だった時代。

教育実習残り 3 日、次の日が研究授業。私に持ってきた K さんの指導細案はしっかりしたものだった。生徒 1 人 1 人を大事にした指導の温かさが感じられるものだった。当日の授業も良かった。現在、行われている令和の体育授業だったのかもしれない。その後、大学を卒業した K さんは特別支援学校の先生になって活躍。それを聞いてうれしかった。

Now, after many years, I find myself teaching at Tokyo Women's College of Physical Education, the very university from which Ms. K graduated.

今、長い時を経て、私は K さんが学んだ東京女子体育大学に勤めている。

かつての K さんのように教育に情熱を燃やす若者たちに「幸あれ!」と、学生に向き合う日々の中で、時を超えて結ぶ「縁」を改めて感じながらー。

There are times when I find myself thinking of K -

of the warmth, the passion, and the quiet strength they brought to our days.

In those moments, I wish I could bring K back -

not to the past, but to the living present that continues to reflect their light.

《豊岡弘敏教授プロフィール》

体育科教育研究室

主要学科目：保健体育科教育法・部活動マネジメント演習

2025 年～学内理事

～建学の精神～

「心身ともに健全で、質素で誠実、礼儀正しい女子体育指導者の育成」

本学は、日本初の女子体育教師養成学校として 1902 年に創設され、
実質的な創設者である藤村トヨの女性観、教育観により建学の精神が確立しました。

SNS 公式アカウント



LINE 公式アカウント



Instagram 公式アカウント



Facebook 公式アカウント



YouTube 公式アカウント



X (旧 : Twitter) 公式アカウント

広報物のご案内



詳細は WEB へ ▶



【ご意見の募集について】

学園報編集室では、お読みいただいた皆様から学園報に対する
感想やご意見を募集しております。下記メールアドレスまで送信
くださいますよう、お願いいたします。

< メールアドレス : fujimura-gakuenhou@twcpe.ac.jp >

【発 行】

学校法人藤村学園 学園報編集室

〒186-8668

東京都国立市富士見台 4-30-1

TEL 042-572-4131 (代表)